



7724

LX DISTRICT

M I T O

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



MITO ROTARY CLUB THE 60TH ANNIVERSARY

目 次

写真で綴る60周年記念例会	1
川崎 洋会長挨拶	5
安 徹直前会長挨拶	5
60周年 横須賀満夫実行委員長挨拶	6
大木 勲ガバナー挨拶	7
橋本 昌茨城県知事挨拶	8
高橋 靖水戸市長挨拶	9
記念例会プログラム・祝宴プログラム	10
東京ロータリークラブ 弦間 明会長挨拶	11
神戸ロータリークラブ 行吉 誠之会長挨拶	11
記念事業発表	
ロータリー財団及び米山奨学会への寄付／千波湖水質浄化推進協会への寄付	12
水戸市への千波湖「希望の鐘」贈呈	13
祝宴の様子	14
友好クラブ：前橋ロータリークラブ 板垣 忍会長挨拶	18
和歌山ロータリークラブ 樫畑 直尚会長挨拶	18
敦賀ロータリークラブ 吉川 文雄会長挨拶	19
実行委員会組織図	19
祝宴テーブル席次表	20
2001年～2012年への軌跡	21
第52期 2001～2002年	22
第53期 2002～2003年	26
第54期 2003～2004年	30
第55期 2004～2005年	34
第56期 2005～2006年	38
第57期 2006～2007年	42
第58期 2007～2008年	46
第59期 2008～2009年	50
第60期 2009～2010年	54
第61期 2010～2011年	58
第62期 2011～2012年	62
資料編	
物故者一覧	66
ロータリー財団及び米山奨学会寄付・年間平均出席率	67
米山奨学生一覧	68
会員名簿	69
編集後記	79
震災の傷跡	80



平成 23 年 10 月 25 日 大木 勲ガバナー公式訪問（常陽銀行本店 8F）

60周年記念例会 3月13(火)三の丸ホテル



川崎 洋会長



安 徹直前会長



横須賀満夫実行委員長



司会の内藤 学会員



松井 忠重ソングリーダー



橋本 昌茨 茨城県知事



高橋 靖 水戸市長



東京 R C への感謝状贈呈



東京 R C とのバナーの交換



東京 R C 弦間 明 会長



D2750地区 パストガバナー 市川伊三夫氏、第2820地区・歴代パスト・ガバナー、大木 勲ガバナー、野堀 喜作ガバナーエレクト



前橋ロータリークラブ 板垣 忍会長



和歌山ロータリークラブ 櫻畑 直尚会長



敦賀ロータリークラブ 吉川 文雄会長



大木 勲ガバナー



幡谷 誠会長エレクト



石井 隆志出席委員長



司会の川名 信博会員



年少・年長（最々コンビ：山崎晋一郎会員、久賀谷惣一会員）



タキシードがお似合いです



受付にて



フルートカルテット



例会・祝賀会場演壇



ご挨拶

会長
川崎 洋

1951年、水戸RCは世界で第7724番目、日本国内では51番目のクラブとして国際ロータリーに加盟承認されました。県内はもとより、北関東でも最初に誕生したクラブであります。ありがたくも、東京RC、神戸RCの誇るべき両クラブにスポンサーを賜り、会員数25名にて産声をあげました。爾来60年、おかげさまで昨年創立60周年を迎えることができました。

この間、県内9つのRCの誕生にスポンサーとしてかわり、水戸RC自身も100名を越す会員数のクラブになることができました。当然、60年の歳月には世の中が大きく変化し、ロータリーの事業もそのつど、形を変えて対応してきましたが、この間一貫して通してきた理念は「人道的奉仕」であり、目指したものは「世界の親善と平和」でありました。国際的事業の近年の具体例としては、平和のための紛争防止、ポリオの撲滅、識字率の向上、幼児の飢餓対策、水の衛生問題等々、根気強く取り組み、水戸RCとしてもその一翼を担ってまいりました。近年の水戸RC独自の事業としては、今回の記念事業でもある千波湖水質浄化への予断なき取り組み、そしてあの東日本大震災に遭遇しての水戸青年会議所と締結した災害対策協定であります。

今回の60周年に際し、改めて今日まで築き上げていただいた関係者の皆様さまに心より感謝申し上げますとともに、これを機にさらに価値ある水戸RCを目指す所存であります。



ご挨拶

直前会長
安 徹

水戸RCは、60歳の誕生日を迎えることとなりました。1951年3月15日、世界で第7724番目のロータリークラブとして志のある25名の先輩達により創立されました。

その後仲間も増え、現在県内には59のクラブが生れ奉仕活動をしています。その間、社会情勢は大きく変化しましたが、一貫して地球人類の平和と幸福を目指して、会員の職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕等に関して数々の奉仕活動を行って参りました。

昨春、60歳の誕生会を予定しておりましたが、直前に遭遇した3.11東日本大震災により延期を余儀なくされました。しかし水戸RCは、震災からの復興を目指す県民と共に、新たな歩みを始めるに当たり節目の記念日を確認し、前進するため創立60周年記念例会を挙行することといたしました。

昨今の世界情勢は、情報伝達手段の進展により一国の出来事が即時にグローバル化し相互に影響し合い、一国の平和と繁栄のみを求めることは許されない時代になっています。世界の平和、良好な環境、安心・安全な生活等の確保は人類共通の課題であります。記念すべき日を祝いながら、これからも広く世界に目を向けロータリーの理想を求める実践的活動をしていきますので、県民の皆様のご理解、ご支援、ご協力をお願いいたします。



ご挨拶

実行委員長

横須賀 満 夫

本日は大変ご多忙の中、橋本昌茨城県知事、高橋靖水戸市長をはじめとするご来賓の方々、そして県内、県外からも沢山の友人であるロータリアンの方にご出席頂き、まことにありがとうございます。

何度もお話が出ておりますように、この例会は、昨年の3月15日に予定をしておりました。しかし、大会4日前にあの忌まわしい千年に一度という大地震に見舞われ、当水戸市内でも震度6、場所によっては6強という凄い地震でいろいろなものが壊れてしまい、残念ながら水戸クラブの会員の大半も被災者になってしまいました。そんな状況でございましたので、やむなく記念例会を延期させて頂いたわけでございます。

予想だにしなかった、この天災でございましたが、延期したことによりまして、多くの方々にご迷惑をかけてしまったことを、この席を借りまして、高いところからではございますが、お詫びを申し上げたいと思います。

早いもので、それから1年が経過しました。復興の槌音はあちこちで聞こえております。ただ、被災者にとって、本当はこれからが一番大変なことであろうと思います。モノやお金の力ではどうしようもない、人の命の儂さですとか、世の中の不条理というものをこれからは感じざるを得ないのではないかと思います。一生、悲しみを抱き続ける被災地・被災者にとって、私達ロータリアンは、

温かい目を向け続けるべきだと考えております。

さて、この記念例会につきましても、「中止」という意見が出ました。60周年の意味、60周年をどうあるべきかという議論を経まして、開催の決断を下したわけでございます。

60年前、昭和26年の社会情勢をちょっとご紹介いたしますと、サンフランシスコ条約が無事締結された年でございます。そしてマッカーサー元帥が日本を立ち去った年でもございます。さらに、プロレスでは力道山が華々しいデビューを飾り、NHKの紅白歌合戦が初めて開催された年です。まさにわが国が新しい方向に向かって一步を踏み出した、そういう状況でした。そういう時代背景の中で、東京RCの柏原孫左衛門さんの指導のもとに、そして神戸RCのご援助のもとに、水戸RCが産声をあげてロータリー活動に入ったのです。

そして60年経ち、今日を迎えることができました。これまで、様々な形でご支援を頂いたロータリアン、行政の方々、そして地域の方々に改めて感謝を申し上げます。ビデオの映像でもご紹介申し上げましたけれども、これらの感謝の気持ちをお伝えしたく、今日の記念例会の本席を設けました。どうぞ、皆様におかれましては、ゆっくりとおくつろぎを頂きまして、新しい時代に向けて、新しい交流の場となりますよう心からお祈りしまして、大会実行委員長の挨拶にさせていただきます。



ご挨拶

2011～12年度第2820地区ガバナー

大木 勲

水戸RC創立60周年記念、誠におめでとうございます。会員の皆様方、またご家族の皆様、それから先程映像にも出ました、かつてロータリアンであった元水戸RCの皆様方、誠に60周年おめでとうございます。また、かくも沢山、大勢の方がこの60周年記念にお集まり頂きまして、私は感激しております。スポンサーの東京RCおよび神戸RCをはじめ、友好クラブの皆様方、そして当2820地区の役員および各クラブの会長、幹事さんの多くの皆様、また橋本知事、高橋市長さんにもご出席頂きました。

先程、川崎会長がおっしゃっていましたが、かくも盛大な60周年記念が行われるとは、期待した以上でございます。私も、皆さんにタキシード姿で迎えて頂きましたが、素晴らしく格調高い60周年の記念例会となりましたことを、本当に、誠におめでとうと申し上げたいと思っています。

また、2820地区の最大の会員および最大の歴史を持つ水戸RCが、これから益々盛んに活動して頂くことは、我々のリーダーとして最も頼りにしていることであります。先程、4～5人

の新入会員でいいのかという川崎会長のお話でしたが、我々はその2倍3倍を期待しております。これからも益々水戸RCが栄えて、我々を指導して頂くことを祈念している次第でございます。

先程、横須賀実行委員長のお話にございましたように、60年前のことがお話になりました。私も、水戸に向う間60年前のことを考えておりました。昭和26年には私もまだ中学生でしたが、「いよいよ日本がこれから本格的な復興」という時期だったと思います。東日本大震災から去年1年間が経ちました。これからは本当の復興ではないかと思えます。水戸の60年と震災からの1年間、これが重なっているのが現状であります。これから、水戸をはじめ、ロータリアンの皆様方の復興にける願いに期待しております。ぜひ、活発に、我々ロータリアンが日本の復興に寄与して、そして世界に誇れるロータリー活動が出来ることを祈念して、お祝いの言葉と致します。

誠に60周年記念の例会、おめでとうございます。これからの活躍を切に祈念しております。



ご挨拶

茨城県知事

橋本 昌

(水戸ロータリークラブ名誉会員)

このたび、東日本大震災を乗り越え、水戸RCの創立60周年記念式典が開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

水戸RCの皆様方には、薬物乱用防止活動や千波湖浄化活動、青少年の奉仕活動への支援や、環境保全活動の実施など、地域に密着した活動を積極的に展開されておられます。また、ラオスでの小学校建設など、国際貢献にも積極的に取り組んでおられます。

今日に至りますまでの、川崎会長をはじめ、歴代の会長並びに会員の皆様方のたゆまぬご努力に対し、深く敬意を表する次第です。

さて、本県にも甚大な被害をもたらした東日本大震災から1年となります。県といたしましては、引き続き、震災からの復興に全力で取り組むとともに、すべての県民が安全、安心、快適

に暮らせる「生活大県」づくりに邁進してまいります。

このような取り組みを進めるには、県民や企業、地域コミュニティ、行政など、多様な主体が連携・協働していくことが大変重要となっておりますが、ロータリアンの皆様方の奉仕の精神と行動力は、地域が直面する問題の解決に取り組もうとする方々の良き目標になるものと存じます。

皆様方には、創立60周年を契機として、明るく住みよい地域社会づくりのため、なお一層のお取り組みをご期待申し上げますとともに、県勢の発展のため、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、水戸RCの今後ますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



ご挨拶

水戸市長
高橋 靖

このたび、水戸RCが創立60周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴クラブにおかれましては、1951年の創立以来、崇高なボランティア精神のもと模範的な奉仕活動を続けてこられ、地域の発展や青少年の健全育成にご献身いただいております。さらに、東日本大震災の被災地において、地震の発生直後から社会貢献活動及び復興支援活動を実施されておりますことに、深く敬意を表する次第でございます。

また、千波湖水質浄化推進協会の設立に積極的に取り組まれるなど、千波湖の水質浄化の推進にご尽力をいただいておりますほか、観光交流拠点である千波湖周辺整備に立地する好文カフェの屋上テラスに「希望の鐘」を寄贈いただくなど、本市の伸展に格別のご協力

をいただいておりますことに水戸市を代表いたしまして感謝申し上げます。

私は、多くの笑顔にあふれ安心して暮らせる復興後のまちのグランドデザインを、市民と行政との協働により描いてまいりたいと考えております。将来にわたっての安心なまち、未来に躍動するまちづくりに向け、水戸の魅力を発信しながら、市民に信頼される行政運営に精いっぱい努力してまいります。会員の皆様方におかれましては、今後とも我々行政の良きパートナーとして、市政へのご助言及びご協力をいただければ幸いです。

最後になりますが、水戸RCの今後ますますのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



ココロの中を見つめよう 博愛を広げるために

創立60周年記念例会

プログラム



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

と き 2012年3月13日(火)
と ころ 三の丸ホテル

国際ロータリー第2820地区
水戸ロータリークラブ

記念例会プログラム 17:00~18:35

司 会 内 藤 学

1. オープニング
2. 開会のことば 直前会長 安 徹
3. 点 鐘 会 長 川 崎 洋
4. 国歌斉唱並びに
ロータリーソング
「奉仕の理想」 ソングリーダー 松 井 忠 重
5. 物故会員追悼
6. 招待者紹介
7. 歓迎のことば 会 長 川 崎 洋
8. 実行委員長挨拶 実行委員長 横須賀 満 夫
9. 来 賓 祝 辞 ガバナー 大木 勲 様
茨城県知事 橋本 昌 様
水戸市長 高橋 靖 様
10. スポンサークラブ
への感謝状贈呈 東京ロータリークラブ
会 長 弦 間 明 様
11. 記念事業発表 1)千波湖水質浄化推進協会への寄付
2)水戸市への千波湖「希望の鐘」贈呈
3)ロータリー財団への寄付
4)ロータリー-米山記念奨学会への寄付
12. 出 席 報 告 出席委員長 石 井 隆 志
13. 閉会のことば 会長エレクト 幡 谷 誠
14. 点 鐘 会 長 川 崎 洋
15. 諸事お知らせ

祝宴プログラム 19:00~21:00

司 会 川 名 信 博

1. 開宴のことば 水戸ロータリークラブ会長 川 崎 洋
2. 友好クラブ挨拶 前橋ロータリークラブ会長 板 垣 忍 様
碓氷ロータリークラブ会長 櫻 畑 直 尚 様
群馬ロータリークラブ会長 吉 川 文 雄 様
長年在籍会員
(1956年入会/54年在籍) 久 賀 谷 悠 一
最年少会員(1973年生/38歳) 山 崎 晋 一 郎
3. 乾 杯
4. フルートの夕べ フルードカルテット
浅見 克江 (Flute) 申 愛 聖 (Violin)
関 明子 (Viola) 新 井 光 子 (Vocal)
5. お礼のことば 実行委員長 横須賀 満 夫
6. ロータリーソング
「手に手つないで」 ソングリーダー 松 井 忠 重

国際ロータリー第2820地区2011-2012年度
水戸ロータリークラブ 創立60周年記念例会

出席カード

ご芳名 _____

所属クラブ _____ RC

職業分類 _____

2012年3月13日(火) 水戸ロータリークラブ幹事 横須賀良一



ご 祝 辞

東京ロータリークラブ 会長
弦 間 明

水戸R Cが昨年創立60周年を迎えられましたことは、誠におめでたく、川崎会長はじめ、会員の皆様に心よりお祝いを申し上げます。

水戸R Cがチャーターメンバー25名で、1951年（昭和26年）3月に創立された際に、特別代表であった柏原孫左衛門会員をはじめ、私ども東京R Cが、スポンサークラブとしてお手伝いさせて頂きましたことを大変光栄に存じます。

この60年間に貴クラブは数多くの子クラブの創立にご努力され、また、多くの地区ガバナーを輩出されたことは誠に素晴らしいこととございます。そして近年では、ラオスにおける教育支援に携わってこられ、小学校の建設、きれいな飲み水の確保などにご尽力されたと伺っております。クラブの発展のみならず、地域社会の繁栄と国際社会への貢献を目指す皆様のロータリー精神の高さに敬意を表します。

今、日本は、政治の混乱、景気の先行き不透明への不安、若者の就職難、少子高齢化による社会保障費負担の増大に加え、昨年の東日本大

震災と原発事故により大打撃を受けましたが、日本人の粘り強い底力と民間の自助努力もあり、なんとか復興への槌音が聞こえるところまでできました。

本年度のR Iテーマが“こころの中を見つめよう 博愛を広げるために”でもあり、私ども東京R Cとしては、2月4日に母子支援のための「チャイルドケアハウス」を建設して陸前高田市に引き渡しを行い、被災地のお母様やお子様たちに大変感謝されました。こういう時にこそ、ロータリアン一人一人がロータリーの基本に立ち返り、道徳心を持って自らの仕事に精一杯取り組むことが大切だと考えます。「職業奉仕のよろこび」を今いちど認識し、民間ならではの知恵を駆使して日本の元気を取り戻す努力をご一緒にしてまいりましょう。

地域社会の繁栄に貢献し歴史と伝統と文化を脈々と伝えてこられた、水戸R Cと手を携えて、日本と世界の明日に明るい光が見えるように、ロータリー精神が実践できれば幸いです。

本日は、まことにおめでとうございます。

神戸ロータリークラブ 会長 行 吉 誠 之

水戸R Cの60周年記念例会に出席をと思っておりましたが、私が理事長を務める学園の卒業式と重なりやむなく出席が叶いません。せっかくのご厚志に沿うことができず、残念でなりません。

震災後の復興はまだ完全ではない状況の中、同じ大震災を経験したものとしましても一日も早い復興を信じエールをお送りいたします。

書簡にて



記念事業発表

ロータリー財団及び米山奨学会への寄付 千波湖水質浄化推進協会への寄付



ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付



水戸市へ記念事業の目録を渡す横須賀満夫実行委員長と高橋 靖水戸市長



千波湖好文カフェにて



多くの参加者で千波湖浄化シンポジウム

水戸市への千波湖「希望の鐘」贈呈



横須賀満夫実行委員長



加藤前水戸市長と安直前会長



千波湖好文カフェ屋上に設置



希望の鐘をバックに











祝 辞

前橋ロータリークラブ会長
板垣 忍

水戸RC創立60周年おめでとうございます。未曾有の大震災を乗り越え1年遅れとはなりましたが、ここに60周年記念式典を挙行されますことは、私たち北関東に住むロータリアンにとりまして大きな誇りであり、また、姉妹RCとしてはかけがえない慶びであります。

水戸RCと私たち前橋RCには、戦後の混乱期を共に手を携えて乗り越えてきたという歴史があります。川崎洋会長とは、30代の青年期からとても親しくさせていただき、大久保博之のバスター会長をはじめとする多くの皆様からは、伝統と格式を保ちながらも独立精神を発揮し、変化に対し柔軟に対応するスピリットをお示し頂き、改めて心より敬意と感謝を表します。

しかし、水戸RCも前橋RCもこれからです。国際ロータリーはすでに100年を超え、私たちの運動を通じて世界を変えたいと望んでいます。幸せと健康と平和にあふれた世界を創ろう。過去よりも明るい未来を築こうと宣言しています。そんな今こそ、真に水戸RCらしく、創立以来60年にわたって積み重ねてこられた歴史と伝統そして実績を礎に、強力なリーダーシップを発揮されることを期待します。

水戸RCのますますのご発展と会員皆様のご活躍をご祈念申し上げましてお祝いの言葉といたします。



祝 辞

和歌山ロータリークラブ会長
櫻畑 直尚

水戸RCの創立60周年に寄せて、心よりお祝いを申し上げます。1998年の締結以来、貴クラブとの友好クラブとしての関係は良好であり、単なる親睦を超えて常に多くの事を学び合って参りました。両クラブをつなぐ共通のスポンサー・クラブである神戸RCと、その友好締結のきっかけとなった徳川御三家のご縁にも改めて感謝申し上げる次第です。

昨年3月の東日本大震災においては大きな試練を経験され、私たち友好クラブ会員一同は胸を痛める所でありました。しかし、的確なやり取りを経た結果、被災地の地域貢献の一助となることができ、当クラブとしてもありがたい機会を頂いたものだと感謝しております。また9月の台風12号の被災に際しても、早速お見舞いの言葉を頂き、本当にありがとうございました。このように相互に助け合い、励まし合い、気軽に相談できるような関係を丁寧かつしっかりと重ねて参りたいと思います。

この60周年を経て、水戸RCは、北関東3県の最古の鎮として、一層の存在感を発揮されるものと強く期待しております。ただ一方では、現在のRCを取り巻く環境は、安易ならざるものがあり、厳しい選択に悩む場面もあると思われます。しかし、そのような場合でも、きっと貴クラブは困難を克服し、私たちの活動の未来を指し示す燈明を見出されることでしょう。そのような歴史を持ち、そのような会員を抱えているのが貴クラブだからです。この資質こそは、まさに「誇り」であります。

敬愛する川崎洋会長のもと、貴クラブの益々のご発展を心より祈念し、祝辞といたします。



祝 辞

敦賀ロータリークラブ会長
吉川文雄

このたび水戸RCが、昨年の東日本大震災による幾多の困難を乗り越え、創立60周年の式典の日を迎えられましたことを、敦賀RCのメンバーを代表しまして、心からお慶び申し上げます。川崎会長、横須賀実行委員長はじめ、会員の皆様、本当におめでとうございます。

ご存知のとおり、江戸時代末期に武田耕雲齋を総大将とする水戸天狗党一行が京に上る途中、幕府に降伏し352名が敦賀市の気比の松原海岸で処刑されました。処刑された人々はその後、敦賀の人によって手厚く葬られ、松原神社に祀られています。

この事をご縁で、水戸市と敦賀市は昭和40年4月30日姉妹都市の盟約を結ばさせていただいてお

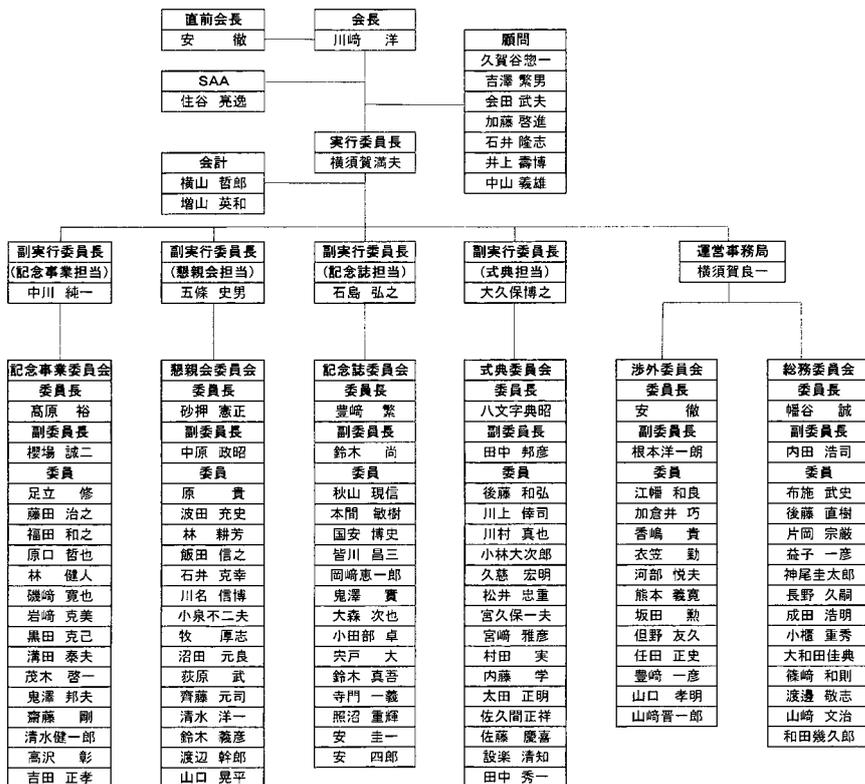
ります。毎年10月10日の松原神社例大祭には水戸市の関係者が参列されています（敦賀RCも毎年お参りさせて頂いております）。

また、観光交流や親善友好交換研修生の相互派遣など、各分野で親善が図られています。私たち、敦賀RCと水戸RCも以前より交流がありましたが、奇しくも私が幹事を務めておりました2003年11月12日、友好クラブを正式に締結させていただきました。

わが敦賀RCは今年創立55周年を迎えますが、先輩クラブの水戸RCの輝かしい伝統を見習い、皆様のご指導のもと、頑張ってお参ります。最後に、水戸RCの益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

実行委員会 組織図

2012年2月21日



2001年～2012年への軌跡



52期

2001-2002年（平成13.7~14.6）



八卦堂

人類が私たちの仕事

< MANKIND IS OUR BUSINESS >



R.I.会長

リチャード D. キング



R.I.第2820地区

ガバナー 北村 仁

◆ 会長方針

石井 隆志

この文章を書いている2001年8月下旬、好景気を維持してきたアメリカ合衆国の経済に暗雲がかかり、景気の減速を表わしはじめ、ニューヨーク株式市場も1万円割れに下落しました。ただちに世界同時不況の様相を示す現今の例に漏れず、日本の東証株価も1万1千円を割り込みました。まさに不況であります。

さらに、これから本格化する行政改革と業界の構造改革はその成功を見るまでに当然のことながら国民の痛みを伴い、失業者の増加、再就職率の低下を予想させるものです。失業者の増加は世の

中の不安定と荒廃をもたらす恐れもあります。この時期に伝統ある水戸RCの会長を仰せつかった私は、あたかも嵐の中の操舵室でいきなり舵を握らせられたような状況で、誠に身のすくむ思いです。

かえりみれば戦後、国際ロータリーに復帰したわが国のロータリークラブは発展の一途をたどり、わが水戸RCも1951年の創立以来、秀れた先達の方々のご努力の賜により輝かしい業績を積み重ねて発展し、昨年度は栄えある50周年式典を成し終えました。

今年、21世紀を迎えるとともに、クラブも次なる50年の第1歩を踏み出さなくてはなりません。

ロータリークラブの歴史を考えたとき、20世紀初頭のあの不況と荒廃したシカゴの社会に、ご存知の通り4人の先達が集り、肩を寄せあい、仲間をつくり、職業道徳の確立を目指したことがロータリーの始まりでした。はじめに心の通じ合った仲間意識が育ち、ついで職業奉仕が育ち、しばらくあって社会奉仕がはじまり、国際奉仕へと発展していったものであります。

7月の第1例会でもお話ししたように「不況だから集れない」ではなく「不況だからこそ集りたい」「集っている暇がない」ではなく「暇がない時だからこそ、集っている時間が楽しい」、水戸RCはそういうクラブであってほしいと願うのであります。

嵐の中舵は握りましたが、船体にほころびがあってははいけません。仲間同士で手をつなぎ合ってゆきたいと思います。みんなで手を取り合って、クラブを次の50年も揺るぎないものにして行こうではありませんか。例会を楽しく、集いたくなるような例会を、そして集える機会を多くして、仲間が集えば奉仕の心も生れて参ります。職業上のこと、地域社会のこと、そして地球環境にも目を向けたとき国際奉仕も生まれるのだと思います。なぜなら「人類が私たちの仕事」だからであります。今年1年私は、幹事、会長エレクト、副会長、理事、各委員会と素晴らしいスタッフに恵まれました。皆様とともに何とか1年を乗り切って、振り返ったとき新しい1歩だけでも踏み出せたと思っただけならば、これに勝る幸せはありません。よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

◆ 私の会長年度を振り返って



第52期 会長 石井 隆志
21世紀の幕開けともなった
2001-2002年度は不況と不安
定の始まりの年度でもありま
した。

8月にアメリカに端を発し
た経済の減速は世界同時不況
をもたらし、息つく暇もなく

ニューヨークの9・11テロとなつて世界に不安定
をもたらしました。

あたかも20世紀当初、ロータリークラブの生ま
れたシカゴの再来を心配させる中で水戸RCを考
えるとき、ロータリーの基本はクラブであるとい
うことを念頭に、内にあるのはクラブの充実を、
外には会員のロータリー精神にもとづく社会活動
を地道に行つてゆくべきと思われました。

横山幹事という素晴らしい同志を得ましたので、
「楽しいクラブ」を目指しました。集つて語り合つ
てこそ奉仕の心が養われるからであります。例会
のたびになるべくロータリーの話をしました。

例年の納涼例会、新年家族会の他に春の観桜会
を催しました。産業会館山口楼レストランで桜川
べり満開の夜桜を愛でて行きました。ギターの
調べとともに会員、奥様方の会話も弾んだよう
でした。

奉仕委員会の仕事も各委員長さんの努力によつ
て確実に進み、長年の努力で蛍が紅葉谷に舞い始
め6月に観蛍会を開きました。NHKの取材があり、
首都圏に放映されました。ローターアクトクラブ
も久しく休会状態が続きましたが、委員会の努力
により再開のめどがつき、次年度に引き継いだこ
とは意義あることでした。

米山奨学に関しましては、とくに衣笠PGが多
額のご献金をご自分の生涯にわたつて行う旨申さ
れ第1回を実行されましたことは、敬服するところ
でありました。

会員の増強は若い会員の重要性を提唱し5%の
純増を目指しましたが思いと行いがうまく行かず、
口惜しい思いをいたしました。それとともに出席
率の低下はひとえに会員の自覚に待ち、声をかけ
ないでいた方針の誤りでした。

「ロータリーの友」は、水戸RCの誕生の2年
後に創刊されましたが、チャーターメンバーの岡
崎PGが創刊年度から保存されておりましたものを
頂戴しておりましたので、1巻1号など欠号を
補い「岡崎文庫」として新しい事務局に設置しま
した。

また事務局内に散在していた資料を茨城倉庫内
に借倉庫をお借りして保管し、水戸RCのホームペ
ージを立ち上げたのもこの年度でした。

1年を振り返り力不足、努力不足を感じるば
かりであります。各理事役員・委員長の皆さん
の皆様また事務局のご協力により1年を過ごせ
たと感謝いたしております。

◆ 幹事年度を振り返って

横山 哲郎



幹事年度の記憶！！頭を縦
に振つても、横に振つても出
てこない。2001～02年に幹事、
10年一昔。10日間かけてやっ
と思ひ出しました。

私が幹事に就任が決まるや
否や、あるクラブのロータリ
アンに「水戸さんは伝統のなかに新しさがある」
と囁かれました。そして私は、“新しさは会長が
作る、新しさは会長の夢のなかにある”と感じな
がら石井会長年度を迎えました。

石井会長は「結果を求めて挑戦、しかし、結果
にこだわらず」の方針の基、具体的なメッセージ
を打ち出しました。視野の狭い私から見て理想と
も感じられる部分もありましたが、幹事の役割は
会長の夢を実現させることです。委員長に気持ち
よくメッセージを実行していただくことです。し
かし、未熟者の私には、てんやわんやの記憶しか残つ
ておりません。

7月第1例会、当初予定された次第に、どん
どん新たな次第が飛びこみ把握不能、例会終了時は放
心状態。夏の納涼例会、台風接近、実行か延期か、
雨風の空と担当委員の顔色を交互に伺いながらの
鳩首会談。公式訪問、スケジュールの進行遅延で
背広の中は、駆けずり回った汗と冷や汗でビショ
リ。BSE問題を抱えた新年会、牛肉が出ないとク
レームが続出、午年に牛は出ないと応戦。満開の
桜の下での家庭集会の予定、天候不順、日取りが
二転三転。

振り返れば、ピンチ、ピンチの連続、しかし、
ピンチになると会員からいい意見や、協力者が現れ、
会員のロータリーへの愛情の深さと心の広さに救
われました。

水戸RCには、伝統のなかに新しさと、加えて、
心の広さがありました。

未熟者の幹事は、いい経験をし半熟程度に成長
しました。



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ
「人類が私たちの仕事」



新年会



新年賀詞



合同例会



米山奨学生



インタビュー

平成13～14年 (2001～2002年)

中央省庁再編で1府12省庁に(1. 6) / ジョージ・W・ブッシュが米国大統領就任(1. 20) / 小泉純一郎内閣発足(4. 26) / 米国で同時多発テロ(9. 11) / 「ユーロ」流通開始(1. 1) / ソルトレイクシティ冬季五輪開催

デキゴトロジー・世相・流行

実習船「えひめ丸」がハワイ沖で米原潜と衝突し沈没 / 大阪府池田市で刃物を持った男が小学校に乱入、児童8人を刺殺 / 東京ディズニーシー開園 / 国内初の牛海綿状脳症(BSE)感染牛を確認 / 「ハリー・ポッター」、「千と千尋の神隠し」

サラリーマン川柳 2001年版

- 1位 デジカメのエサはなんだと 孫に聞く
- 3位 職安で 働かせろよ この盛況

- 2位 「窓際」も いまや高嶺の 激選区
- 4位 国民に しわ寄せよりも 幸せを

平成13～14年 役員・理事

役員	会長	石井 隆志
	会長エレクト(クラブ奉仕(1))	横須賀 満夫
	副会長(クラブ奉仕(2))	川崎 肇
	幹事	横山 哲郎
	会計	安 四郎
	会場監督	幡谷 誠
	直前会長	渡辺 昭
理事	職業奉仕委員長	鬼澤 實
	社会奉仕委員長	林 耕芳
	新世代奉仕委員長	坂倉 久雄
	国際奉仕委員長	川上 倅司
	副幹事	大久保 博之
	副会場監督	藤田 治之

地区委員

パストガバナー	
地区諮問委員	岡崎 藤磨
パストガバナー	
地区諮問委員	衣笠 秀夫
パストガバナー	
地区諮問委員	吉澤 繁男
	(国際奉仕担当)
ガバナー指名委員	
拡大委員	
会員増強カウンセラー	
地区研修リーダー	
世界社会奉仕委員	川上 倅司

委員会編成表

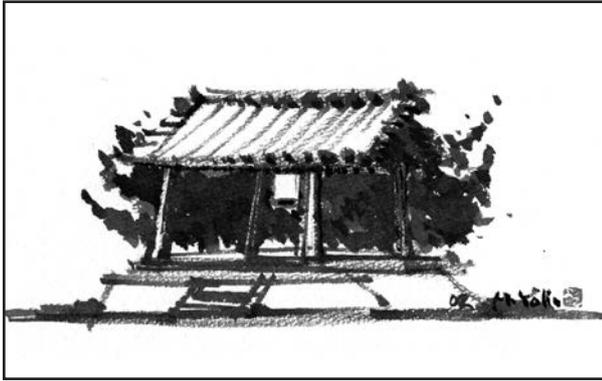
2001年10月16日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(1)	横須賀満夫		五條 史男・遠藤宗衛門・住谷 亮逸・中川 純一
職業分類	五條 史男	杉田 長司	吉田 正孝
会員増強	遠藤宗衛門	山崎 文治	衣笠 秀夫・野澤 汎・安 四郎
会員選考	住谷 亮逸	木田 京平	日渡和一郎・吉澤 繁男
ロータリー情報	中川 純一	川崎 洋	中山 義雄
クラブ奉仕(2)	川崎 肇		牧 厚志・大久保博之・豊崎 繁・川又 章弘 嶋津孝一郎・山下 宗公・小倉 史義・安 徹 中山 義雄
出席	牧 厚志	松原 大豊	久賀谷惣一・坂本 秀雄
クラブ会報	大久保博之	葛谷 巨保	前野 廣夫・大江 潤・庄司 英章・高橋 秀夫 田島 研介
親睦活動	豊崎 繁	中野 孝一	青木 健・青木 力雄・小針 務・大西 英夫 高沢 彰・山口 修・山口 学
雑誌	川又 章弘	布施 元	会田 武夫・林 一郎・三代半次郎・立原 善重
プログラム	嶋津孝一郎	土屋 公一	藤澤 弘章・石井 通・西野虎之介・平 逞仁
広報	山下 宗公	大澤 秀雄	秋山 乗信・江幡 秀光・川嶋 烈・渡辺 昭
ニコニコBOX	小倉 史義	立原 彦昭	早野 信也・猪狩 三郎・山田栄士郎
記録	安 徹	伊勢山司郎	新井 巖・岩淵徳太郎・山口喜八郎
友好クラブ交流	中山 義雄	渡辺 昭	加藤 啓進・川崎 洋
職業奉仕	鬼澤 實	東海林 保	丸山 泰一・三上 清一・澁谷 勲
社会奉仕	林 耕芳	尾上 義秋	大金 正幸・竹内 成一・山崎金太郎
環境保全 (ホタル委員会)	杉山 長司	石島 弘之	藤田 治之・幡谷 誠・加藤 啓進・川上 倅司 川崎 洋・中川 純一・根本 弘之・太田 正明 関 政夫・豊崎 繁・山口 修・横須賀満夫 安 四郎・横山 哲郎
新世代奉仕	坂倉 久雄	砂押 憲正	伊勢山司郎・岩崎 克美
インターアクト	高原 裕	佐藤 慶喜	岩崎 三郎・小林大次郎・吉田 光男
ローターアクト	松井 忠重	佐藤 安彦	藤田 治之・小針 務・太田 正明
国際奉仕	川上 倅司	萩原 一男	井上 壽博・金澤 正一・岡崎 藤磨・穴戸 大
ロータリー財団	飯田 信之	太田 正明	中井川昇一・関 政夫・土屋 公一
米山奨学	八文字典昭	倉本 益雄	河原田苗美・久米 耕造
会場監督	幡谷 誠	藤田 治之	松原 大豊・松崎 敏夫・坂本 邦夫・平 逞仁 高田 和夫・高橋 威・矢崎 春男・山崎 俊彦
会計	安 四郎		



53期

2002-2003年 (平成14. 7~15. 6)



学生警鐘

慈愛の種を播きましょう
< Sow the Seeds of Love >



R.I.会長
ビチャイ・ラタクル



R.I.第2820地区
ガバナー 片岡 信彦

◆ 会長方針

横須賀満夫

むずかしい奉仕をやさしく
やさしいロータリーを深く
深い親睦を面白く



◆ 会長年度に思う

第53期 会長 横須賀満夫

私が会長時代には片岡信彦
ガバナー、水戸RCの幹事が
大久保博之会員であり、ロー
タリー精神の高揚に燃えてお
りました。さらにこの思いを
サスティナブルにするべく、



会長エレクトの故川崎肇会員、副会長井上壽博会
員との活動の共通テーマを持ち、3年間はこのテ
ーマで活動を行うと約束いたしました。テーマは「出
席と会員相互の親睦」でありました。なんのこ
とはありません。ロータリークラブの基本であります。

ロータリークラブは考えれば考える程難しい事
がたくさんあります。勉強しなければならぬ事
が山ほどあります。私は会長テーマとして「む
ずかしい奉仕をやさしく、やさしいロータリーを深く、
深い親睦を面白く」を掲げました。その後、故川
崎肇会員も、井上壽博会員もそれぞれの会長テ
ーマを掲げて活動してくれました。

ロータリーの基本である出席、親睦が楽しい心
の通うクラブに導きます。

◆ 横須賀年度の思い出

第53期 幹事 大久保博之

横須賀会長の下、会長の「む
ずかしい奉仕をやさしく、や
さしいロータリーを深く、深
い親睦を面白く」という運営
方針を掲げて始まりました幹
事ですが、1年間でロータリー



の奥深さをかいま見、また、おもしろさを痛感し
ました。

奥深さという面では、松下電器の故松下幸之助
さんが大阪RCの熱心なメンバーで、ロータリーと
松下電器の哲学が良く似ているとか聞くと、ふーん
とうなってしまったりしたものです。

ロータリーの綱領など否応なしに読む機会に恵
まれ「社会の一部の貧困を放置することは、ひい
ては社会全体の豊かさを失う」という名言に出会い、
感動したものでした。

おもしろさでいうと、かつて全国の青年会議所

とともに運動した仲間が、九州なら太宰府天満宮
宮司の西高辻君や、大阪なら日本一の昆布屋、小
倉屋山本（山崎豊子の小説、船場の舞台となった
老舗）の山本君、北海道ならサッカー協会長の原
田君などじつに多くの知己に出会えること。某大
会でばったりあって、ロータリー談義になること
はうれしい誤算？でした。

大変さは、ロータリーは時に中央集権的だと思
うこと。各クラブの独自の運動が大切という割に、
ポリオだ、米山だ、財団だ、GSEだ、CICOだ、
国際社会奉仕だと金銭的アクトが多い。それと
メンバーに偉い人が多いせいか、対等という概念
と議論が成り立たないことがあることです。これ
は日本でのクラブライフというものの歴史の浅さ
だと思えます。

横須賀会長にお仕えて、1年間多くを学ばせ
ていただきました。①携帯できる会員名簿作成（今
までになかったことが不思議）②職業奉仕3分間
スピーチの実施。③本日のお献立の時間の実施等、
横須賀会長ならではのアイデアは長年のロータリ
アンとしての豊富な知識と、芸術家としての感性と、
建築家としての決断力の集大成だったと思えます。

ロータリーの原点はクラブライフです。クラブ
ライフの原点は英国にあります。クラブとは同じ
ような立場の人（または同級生）が集い、安らぎ、
楽しみ、啓蒙しあう場所であります。「人は同じ
においのする人の中で安らぐものだ」といったの
は司馬遼太郎ですが、その見えない共通項（多分、
奉仕の理想）をつねに踏まえつつ、運動を進める
ことが大切であると思えます。



PHOTO アーカイブ



R.I. テーマ
「慈愛の種を播きましょう」



新年家族会



三遊亭小遊三師匠



友好クラブ委員会 和歌山RCと友好コンペ (大洗ゴルフ倶楽部)



G S E



納涼家族会 於 大洗山口楼



ガバナー公式訪問

平成14～15年 (2002～2003年)

欧州連合 (E U) の共通通貨 (ユーロ) 流通開始 (1. 1)
／ソルトレークシティ 冬季五輪開催／雪印食品が解散 (4. 30)
／台風 6 号の被害、犠牲者 7 人 (7. 11)
／住民基本台帳ネットワーク開始 (8. 5)
／日本人の北朝鮮拉致被害者 5 人が帰国 (10. 15)

デキゴトロジー・世相・流行

「ゆとり教育」スタート／サッカー・ワールドカップ日韓共催
／東京都千代田区で全国初、歩きタバコ禁止条例
／小柴昌俊がノーベル物理学賞、田中耕一がノーベル科学賞受賞
／齋藤 孝「声に出して読みたい日本語」

サラリーマン川柳 2002年版

- 1位 タバコより 体に悪い 妻のグチ
- 3位 ついに来た 俺も週休 七日制

- 2位 やめてやる 三億当たれば 言ってやる!
- 4位 髪型は 息子ベッカム 父ジダン

平成 14～15年 役員・理事

役員	会長	横須賀 満 夫
	会長エレクト(クラブ奉仕(1))	川崎 肇
	副会長(クラブ奉仕(2))	井上 壽博
	幹事	大久保 博之
	会計	安 四郎
	会場監督	藤田 治之
	直前会長	石井 隆志
理事	職業奉仕委員長	尾上 義秋
	社会奉仕委員長	遠藤 宗衛門
	新世代奉仕委員長	八文字 典昭
	国際奉仕委員長	豊崎 繁
	副幹事	坂倉 久雄
	副会場監督	小倉 史義

地区委員

パストガバナー	
地区諮問委員	岡崎 藤 磨
パストガバナー	
地区諮問委員	衣笠 秀 夫
パストガバナー	
地区諮問委員	吉澤 繁 男
(クラブ奉仕担当)	
ガバナー指名委員	
拡大委員	
会員増強カウンセラー	
ローターアクト委員	八文字 典 昭
財団情報並びに推進委員	豊崎 繁
米山記念奨学会委員	佐藤 安 彦

委員会編成表

2002年10月8日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(1)	川崎 肇		吉田 正孝・佐藤 慶喜・五條 史男・川崎 洋
職業分類	吉田 正孝	中川 純一	
会員増強	佐藤 慶喜	大金 正幸	林 耕芳
会員選考	五條 史男	早野 信也	林 一郎・衣笠 秀夫・葛谷 亘保
ロータリー情報	川崎 洋	中山 義雄	横山 哲郎
クラブ奉仕(2)	井上 壽博		川上 倅司・坂倉 久雄・山崎 文治・布施 元務 土屋 公一・砂押 憲正・松井 忠重・小針 務 横山 哲郎
出席	川上 倅司	山口 学	三上 清一
クラブ会報	坂倉 久雄	石井 通	日野原庸人・岩崎 克美・糸 和男・松延 政利 齊藤 元司・高橋 英夫・東海林 保
親睦活動	山崎 文治	山口 修	青木 力雄・幡谷 誠・岩川 千行・倉本 益雄 中井川昇一・宍戸 大・庄司 英章・山上 又一 山口 良司
雑誌	布施 元	立原 善重	会田 武夫・日渡和一郎・丸山 泰一
プログラム	土屋 公一	山下 宗公	岡崎 藤磨・澁谷 勲・吉田 光男
広報	砂押 憲正	嶋津孝一郎	河原田苗美・西野虎之介・竹内 成一
ニコニコBOX	松井 忠重	猪狩 三郎	江幡 秀光・久米 耕造・山田栄士郎
記録	小針 務	高沢 彰	立原 彦昭・山崎金太郎
友好クラブ交流	横山 哲郎	石井 隆志	加藤 啓進・関 政夫・中山 義雄
職業奉仕	尾上 義秋	平 逞仁	新井 巖・鬼澤 實・三代半次郎・吉澤 繁男
社会奉仕	遠藤宗衛門	小林大次郎	
環境保全 (ホテル委員会)	石島 弘之	中川 純一	藤田 治之・幡谷 誠・加藤 啓進・川上 倅司 川崎 洋・根本 弘之・太田 正明・関 政夫 豊崎 繁・山口 修・安 四郎・横須賀満夫 横山 哲郎
新世代奉仕	八文字典昭	飯田 信之	岩崎 三郎・坂本 秀雄
インターアクト	高原 裕	前野 廣夫	青木 健
ローターアクト	牧 厚志	佐藤 安彦	松井 忠重
国際奉仕	豊崎 繁	木田 京平	秋山 乗信
ロータリー財団	安 徹	住谷 亮逸	川嶋 烈・根本 弘之
米山奨学	太田 正明	野澤 汎	岩淵徳太郎・久賀谷惣一・山口喜八郎
会場監督	藤田 治之	小倉 史義	長谷川 徹・伊東 新介・松原 大豊・中村 和男 中野 孝一・榊原 巖典・坂本 邦夫・清水 洋一 柳沢 辰也
会計	安 四郎		



54期

2003-2004年 (平成15.7~16.6)



旧 水海道小学校

手を貸そう

< Lend a Hand >



R.I.会長

ジョナサンB. マジアバ



R.I.第2820地区

ガバナー 清水 清

◆ 会長方針

川崎 肇

2003~2004年度は

2004年ロータリー国際大会大阪、2005年ロータリー創立100周年とビックイベントが続き、まさしくロータリーの存在感を世に知らしめる絶好の機会となる年度にあたります。

会長としての基本的な考え方は

1. 横須賀年度に新たに取り入れた諸施策を継続実施し、上記イベントの一部実施、一部準備をして井上年度に引き継ぐ重要な役割を担っていると思っております。
2. テーマに掲げましたように会員各位の例会、

各委員会の家庭集会、各種イベントの参加が水戸RCのスムーズな運営のKEY FACTOR FOR SUCCESSだと思っております。

具体的実施事項としては

1. ロータリーファミリーを大切にし、さらなる会員増強を図り、退会を防止しよう。
2. ロータリー100周年記念事業の立案実施 (水戸市内5クラブの共同企画、立案)
3. ロータリー分区大会 (旧I.M.) ホストクラブとして全員参加での盛り上げ。
4. 敦賀RCとの友好クラブの締結。
5. ロータリー国際大会大阪への積極的参加。

末尾になりましたが、ロータリー活動の一番の『核』となるのは例会であり、会員各位が出席しやすくなるような楽しい例会にしたいと思っております。

例会出席率 80%+

会員NET増 3名+

を目標に掲げ、会員各位のご協力とご支援を賜り頑張っていこうと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

◆ 水戸ロータリークラブ

創立60周年記念に寄せて

第54期 幹事 坂倉 久雄

水戸RC創立60周年おめでとうございます。東日本大震災から1年経過、まだ傷跡も癒えぬ状況下の開催大変な苦労があったことと推察いたします。参加させていただき水戸RC会員の結束、ロータリークラブの絆の強さを痛感しました。私も以前会員であったことを誇りに思いました。



さて、テーマとして《私の会長、幹事の年度を振り返って》の寄稿依頼を受け、久しぶりに当時の水戸RC WEEKLY REPORTを紐解いてみました。故人となられました川崎肇会長とテーマ「顔を出そう そこから始まる 奉仕と親睦」を掲げスタートしました。会長から‘今年はあまりイベントが多くないからのんびり楽しくやろう’と言われ気楽に構えておりました。ただただ会長に迷惑をかけないようにと、それだけを考えていました。ところが始まってみると、ロータリー100周年記念事業を何にするか、敦賀RCとの友好クラブの締結、ロータリー国際大会大阪への参加等々いろいろ重要課題があり、毎日が忙しくなってきたのが思い出されました。とくに思い出としてはロータリー100周年記念事業を水戸市内にある5RC合

同にて「障害者、高齢者のためのバリアフリー、ユニバーサルな歩道の整備」に取り組むことに決めたことでした。NPO（ライフサポート水戸様）とタイアップし、その支援、指導の下、とくに障害者の立場になったの現場確認および候補地の調査（バリアチェック）をし、水戸市、茨城県への提案を行うという活動でした。さらに調査結果をパンフレットにまとめ、シンポジウムを開催し、水戸市民に5RCの社会奉仕活動をPRすることとしました。数回の打ち合わせをし、4回の実地調査をしました。実施にあたって5RCの会員の真剣な取り組みが、今でも脳裏に焼き付いています。普段は気にも留めなかった歩行者用の道路、商店街では店前に品物を置いたり、自転車、バイクなどで車いすの移動が困難になっている場所が多かったこと。歩道の路肩が破損していたり走行に危険を伴う箇所が随所に見られていたことです。

1年間、ロータリーに関して不勉強な私が、伝統ある水戸RCの幹事という重責を担うことができましたのは、故川崎会長をはじめとする会員の皆様の温かいご協力があったからこそと感謝している次第です。本当にありがとうございました。

末尾になりましたが、水戸RCのますますのご活躍と会員皆様のご健勝をお祈りいたします。「フレフレロータリー、頑張れがんばれ水戸」



清水ガバナーを迎えて



天狗堂をしのんで 敦賀RCの方々と



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ
「手を貸そう」



新年家族会



坂倉幹事と大久保友好クラブ委員長



敦賀RC友好クラブ締結式



納涼家族会 於 大洗山口楼

平成15～16年 (2003～2004年)

米・英軍がイラク攻撃／日本郵政公社が発足(4. 1)
／新型肺炎SARSを新感染症に認定(4. 3)／岐阜県
で白装束の集団がワゴン車などを林道に停めて占
拠(4. 28)／東海道新幹線品川駅が開業(10. 1)／
米軍がフセイン元イラク大統領を拘束(12. 13)

デキゴトロジー・世相・流行

六本木ヒルズがオープン／世界選手権で北島康介
が男子平泳ぎ100m・200mで世界新記録／女子
ゴルフの宮里藍、史上最年少でツアー優勝／日本
産のトキが絶滅／SMAP「世界に一つだけの花」/
片山恭一『世界の中心で、愛をさけぶ』

サラリーマン川柳 2003年版

- 1位 「課長いる？」返ったこたえは「いりません！」
- 3位 やめるのか 息子よその職 俺にくれ

- 2位 『前向きで』 駐車場にも 励まされ
- 4位 妻の声 昔ときめき 今動悸

平成 15～16年 役員・理事

役員	会長	川崎 肇
	会長エレクト(クラブ奉仕(1))	井上 壽博
	副会長(クラブ奉仕(2))	石島 弘之
	幹事	坂倉 久雄
	会計	安 四郎
	会場監督	小倉 史義
	直前会長	横須賀 満夫
理事	職業奉仕委員長	川上 倅司
	社会奉仕委員長	山口 修明
	新世代奉仕委員長	太田 正裕
	国際奉仕委員長	高原 裕
	副幹事	砂押 憲正
	副会場監督	榊原 巖典

地区委員

パストガバナー	岡崎 藤磨
地区諮問委員	
パストガバナー	衣笠 秀夫
地区諮問委員	
パストガバナー	吉澤 繁男
地区諮問委員	
ガバナー指名委員	
拡大委員	
会員増強カウンセラー	
第4分区ガバナー補佐	佐藤 安彦
ローターアクト委員	八文字 典昭
財団情報並びに推進委員	豊崎 繁雄
米山記念奨学会委員	中山 義雄

委員会編成表

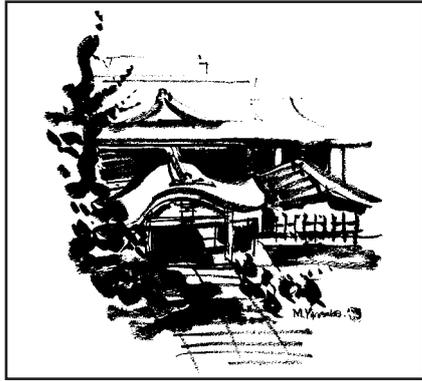
2003年8月19日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(1)	井上 壽博		吉田 正孝・八文字典昭・山崎 文治・中山 義雄
職業分類	吉田 正孝	中川 純一	川崎 洋
会員増強	八文字典昭	大金 正幸	久賀谷惣一
会員選考	山崎 文治	根本 弘之	西野虎之介・吉澤 繁男
ロータリー情報	中山 義雄	横山 哲郎	大久保博之
クラブ奉仕(2)	石島 弘之		高沢 彰・砂押 憲正・五條 史男・藤田 治之 平 逞仁・澁谷 勲・尾上 義秋・布施 元 大久保博之
出席	高沢 彰	鬼澤 實	野澤 汎
クラブ会報	砂押 憲正	清水 洋一	長谷川 徹・桑 和男・坂本 邦夫・安 光男 小室 祐二
親睦活動	五條 史男	前野 廣夫	浜崎 雄洋・伊東 新介・井上 孝一・岩川 千行 松井 忠重・山口 修
雑誌	藤田 治之	木田 京平	岩崎 三郎・立原 彦昭
プログラム	平 逞仁	土屋 公一	会田 武夫・青木 力雄・岩淵徳太郎・竹内 成一
広報	澁谷 勲	牧 厚志	丸山 泰一・佐藤 安彦・立原 善重・山崎金太郎
ニコニコBOX	尾上 義秋	飯田 信之	新井 巖・中島二三男・齊藤 元司・穴戸 大
記録	布施 元	早野 信也	林 一郎・坂本 秀雄
友好クラブ交流	大久保博之	横須賀満夫	石井 隆志・加藤 啓進・中山 義雄・関 政夫 横山 哲郎
職業奉仕	川上 倅司	猪狩 三郎	河原田苗美・久米 耕造・山口喜八郎
社会奉仕	山口 修	住谷 亮逸	秋山 乗信・三上 清一・中井川昇一
環境保全 (ホテル委員会)	幡谷 誠	藤田 治之	長谷川 徹・石島 弘之・加藤 啓進・川上 倅司 川崎 洋・中川 純一・根本 弘之・太田 正明 関 政夫・豊崎 繁・安 四郎・山口 修 横須賀満夫・横山 哲郎・柳沢 辰也
新世代奉仕	太田 正明	川嶋 烈	三代半次郎
インターアクト	佐藤 慶喜	青木 健	関 政夫
ローターアクト	小針 務	中野 孝一	日野原庸人
国際奉仕	高原 裕	安 徹	小林大次郎
ロータリー財団	豊崎 繁	林 耕芳	衣笠 秀夫・岩崎 克美
米山奨学	遠藤宗衛門	嶋津孝一郎	岡崎 藤磨・山田栄士郎・吉田 光男
会場監督	小倉 史義	榊原 巖典	土肥 公仁・上川 卓苗・松延 政利・山口 良司 柳沢 辰也
会計	安 四郎		



55期

2004-2005年（平成16.7~17.6）



東照宮

ロータリーを祝おう < CELEBRATE ROTARY >



R.I.会長
グレン E. エステス・シニア



R.I.第2820地区
ガバナー 永井 靖彦

◆ 会長方針

井上 壽博

2004~2005年度はロータリー100周年記念の年
100年の大河、流水に間断なし。

世にロータリーの存在を知らしめる絶好のチャン
スが到来しました。

伝統と歴史を築いてこられた水戸RC。

川崎年度に取り入れた事業を継続いたし、石島
年度・五條年度に引き継ぎ、さらなる100年に向っ
ての第一歩が始まります。

“継続は力なり” 清水パストガバナーは3年間、
継続のいくつかの委員会を提唱されました。

「会員の増強」をクラブ全員による統一事業に

いたしたく存じます。

基本方針

1. ロータリーを祝おう。
クラブ奉仕への思いやり。
(親睦、楽しい例会)
2. ロータリー100周年記念を祝おう。
会員の増強。
(会員全員で協力を)
3. ロータリー100周年記念を祝おう。
財団への思いやり。
(会員全員一人110ドル)

強調事項

1. ロータリーファミリーを大切に、楽しいク
ラブにしましょう。
2. 地区大会やI.M.へ参加しましょう。
3. 出席率の向上につとめましょう (80%+α)。
4. 新しい友、純増5名+α (R.I.会長賞へ
挑戦しましょう)。
5. ロータリー100周年記念 茶会を弘道館に
て開催いたします。

この記念すべき年に、皆様方のご指導とご支援
の程をお願い申し上げます。とくに、砂押幹事、
川崎直前会長、石島会長エレクト、五條副会長を
はじめ各委員長様方、また、会員の皆様方のご支
援を重ねてお願いいたします。

◆ 会長年度を振り返って



第55期 会長 井上 壽博
水戸 R C 創立60周年おめで
とうございます。

2004-05年度は、ロータリー
創立100周年の年度であり、グ
レン・エステス・シニアR.I.会
長はR.I.のテーマ「ロータリー
を祝おう」のもと、事業が展

開されました。

ガバナーは永井靖彦氏（水戸東RC）でした。

社会的に振り返りますと、

- ・鳥インフルエンザ、狂牛病
 - ・オリンピックアテネ大会
 - ・ロシア軍チェチェン小学校を占拠
 - ・新潟中越地震（義捐金協力）
 - ・日本銀行新札の発行（2千円紙幣）
 - ・紀宮さま婚約発表
 - ・スマトラ沖地震 大津波（義捐金協力）
 - ・ローマ法王 ヨハネ・パウロ二世 逝去
 - ・水海道市内養鶏場25000羽処分
 - ・ローマ法王 ベネディクト16世即位
 - ・尼崎 J R 西日本脱線事故
- クラブ運営状況の中から振り返りますと
- ・100周年記念事業WC Sプログラムへの協力（水戸5RC共催、歩道バリアフリーのチェック実施調査等）
 - ・水戸烈士140年記念事業への協力
 - ・ロータリー誕生記念例会（2月22日）
 - ・ロータリー100周年記念例会弘道館に於「仕舞と茶会」友好クラブ和歌山RC井出会長他12名来水
仕舞「高砂」「狸々」北謡会 北館憲二氏、丸山泰一会員、根本弘之会員、住谷亮逸会員、岩崎三郎会員、高橋實氏（水戸西RC）
献茶 石州流 中山索玄（中山義雄会員）
 - ・地区59番目の つくばサンライズRC認証状伝達式
 - ・ロータリー創立100周年記念甲子園大会 阪神甲子園球場へ、盛大な報告会を開催。
 - ・R.I.会長賞「ロータリーを祝おう」受賞。
 - ・R.I.会長主催会議およびR.I.会長主催ロータリー100周年を祝う晩餐会は、新高輪プリンスホテルにて開催され、砂押幹事とともに出席いたしました。

◆ 幹事年度を振り返って



第55期 幹事 砂押憲正
水戸 R C 創立60周年おめで
とうございます。

2004-05年度は、ロータリー
創立100周年R.I.のテーマ「ロー
タリーを祝おう」でした。地
区ガバナーは永井靖彦氏（水
戸東RC）でコ・ホストクラ

ブとしてお手伝い、75名参加。R.I.会長代理は田中作次さんでした。2012-13年度R.I.会長になれる方で、大変思い出があり井上会長と一緒にタッグを組んでよかったと改めて思いました。

5月のR.I.会長主催会議およびR.I.会長主催ロータリー100周年を祝う晩餐会に、会長とともに出席。当時の田中R.I.会長代理にはいろいろとお世話になり、感激をいたしました。

ふりかえると、2月にはロータリー誕生記念例会を開催し、60年前の認証状伝達式（チャーターナイトの会場）弘道館で、100周年記念例会を開催。昼に例会と茶会、夜に懇親会を実施双方合わせて180名（来賓・友好クラブ）の方が出席、ロータリーを祝い楽しみ、100周年を楽しんだ思い出深い1日でした。

5月15日 つくばサンライズRCのチャーターナイトにバスを仕立21名で参加し、会員相互の親睦は、まとまることにより車中も伝達式も懇親を深められました。

5月28日 阪神甲子園球場では、「ロータリー創立100周年記念甲子園大会」に22名で参加、前々日に入って前夜祭。相手は奈良東RCと薄暮の中熱戦をしました。試合が終わったら照明が入り、ナイターのもとで甲子園の砂を集めました。これには会員の皆様からのご奉仕があり、亡き川崎肇監督や会計の横山さんの努力に感謝します。

期末にはうれしい知らせが。2004-2005年度R.I.会長賞「ロータリーを祝おう」受賞。会員増強拡大賞R.I.の理事会表彰を受賞した。会員数は期首98名期末99名、出席率80%。ロータリアンは自分で時間が作れます。意識して例会に出席しないと、出席・ニコニコ・財団・米山は…ロータリーの原点です。

この後に、井上会長がガバナーになるとは、想像だにしませんでした。



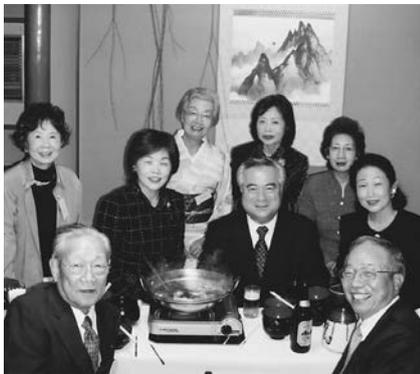
PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ
「ロータリーを祝おう」



永井 靖彦ガバナー公式訪問



橋本 昌知事を囲んで



新年家族会



納涼家族会 於 大洗山口楼



原田 芳宏とカリビアンストリート

平成16～17年 (2004～2005年)

明治安田生命発足(1.1) / 陸自先遣隊にイラク派遣命令(1.9) / 九州新幹線開業(3.13) / 日本人3人がイラクで人質に。後に解放 / アテネ五輪開催(8.13) / インドネシア・スマトラ島沖でM9の大地震(12.26)

デキゴトロジー・世相・流行

国内で鳥インフルエンザを確認 / サントリーが青いバラの開発に成功 / アテネ五輪で水泳の北島康介、マラソンの野口みずきらが金 / 新潟中越地震 / 5千円札は樋口一葉、千円札は野口英世で新札発行 / 韓流ドラマ「冬のソナタ」

サラリーマン川柳 2004年版

- 1位 オレオレに 亭主と知りつつ 電話切る
- 3位 「振り込め」と 言われたその額 持っていない

- 2位 ペと言えば 母はヨンジュン 父カトちゃん
- 4位 ヨン様かあ オレは我家で ヨソ様さ

平成16～17年 役員・理事

役員	会長	井上 壽博
	会長エレクト	石島 弘之
	副会長	五條 史男
	幹事	砂押 憲正
	会計	安原 四郎
	会場監督	榊原 厳典
	直前会長	川崎 肇
理事	職業奉仕委員長	猪狩 三郎
	社会奉仕委員長	尾上 義秋
	新世代奉仕委員長	太田 正明
	国際奉仕委員長	高原 裕
	副幹事	豊崎 繁一
	副会場監督	清水 洋一

地区委員

パストガバナー	
地区諮問委員	衣笠 秀夫
パストガバナー	
地区諮問委員	吉澤 繁男
国際奉仕担当カウンセラー	
ロータリー情報委員	石井 隆志
職業奉仕ボランティア委員長	横山 哲郎
ローターアクト委員	八文字 典昭
国際親善奨学金・財団学友委員	高原 裕
年次寄付・恒久基金委員	豊崎 繁
米山記念奨学会委員	中山 義雄

委員会編成表

2004年11月2日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(1)	石島 弘之		中川 純一・齊藤 元司・鬼澤 實・横山 哲郎
職業分類	中川 純一	川崎 洋	中山 義雄
会員増強	齊藤 元司	遠藤宗衛門	澁谷 勲
会員選考	鬼澤 實	大金 正幸	林 耕芳
ロータリー情報	横山 哲郎	大久保博之	坂倉 久雄
クラブ奉仕(2)	五條 史男		吉田 正孝・豊崎 繁・前野 廣夫・石井 隆志 土肥 公仁・山口 修・高沢 彰・川上 倅司 坂倉 久雄
出席	吉田 正孝	井上 孝一	岩崎 三郎・山田栄士郎・吉澤 繁男
クラブ会報	豊崎 繁	布施 元	伊東 新介・上川 卓苗・小室 祐二・三瓶 真一 鈴木 尚・山口 良司
親睦活動(家族)	前野 廣夫	松井 忠重	舟川 武志・井上 孝一・松延 政利・中島二三男 荻原 武・山口 修・山口 武洋・安 光男
雑誌	石井 隆志	立原 彦昭	竹内 成一
プログラム	土肥 公仁	平 逞仁	土屋 公一
広報	山口 修	山崎 文治	新井 巖・久米 耕造
ニコニコBOX	高沢 彰	長谷川 徹	久賀谷惣一・牧 厚志
記録	川上 倅司	早野 信也	岩淵徳太郎
友好クラブ交流	坂倉 久雄	川崎 肇	中山 義雄・野澤 汎・大久保博之・横須賀満夫
職業奉仕	猪狩 三郎	望月 貴	青木 力雄・衣笠 秀夫・丸山 泰一
社会奉仕	尾上 義秋	住谷 亮逸	三上 清一・立原 善重・山崎金太郎
環境保全	幡谷 誠	中川 純一	藤田 治之・長谷川 徹・石島 弘之・川上 倅司 根本 弘之・太田 正明・安 四郎・横山 哲郎
新世代奉仕	太田 正明	藤田 治之	林 一郎・小林大次郎・西野虎之介
インターアクト	佐藤 慶喜	飯田 信之	加藤 啓進・河原田苗美・佐藤 安彦
ローターアクト	日野原庸人	渡辺 幹郎	小針 務・坂倉 久雄
国際奉仕	高原 裕	安 徹	会田 武夫・中山 義雄・吉田 光男
ロータリー財団	八文字典昭	佐久間正祥	岩崎 克美・嶋津孝一郎
米山奨学	根本 弘之	坂本 秀雄	川嶋 烈・中井川昇一・宍戸 大
会場監督	榊原 厳典	清水 洋一	浜崎 雄洋・橋本 明久・岩川 千行・久保田公志 小野田 守・田中 傳・内田 浩司
会計	安 四郎		



56期

2005-2006年(平成17.7~18.6)



宮下銀座

超 我 の 奉 仕
＜ SERVICE Above Self ＞R.I.会長
カール・ヴェルヘルム・ステンハマーR.I.第2820地区
ガバナー 萩原 克雄

◆ 会長方針

石島 弘之

いよいよロータリー101年度がはじまりました。新しい世紀に向けてカール・ヴェルヘルム・ステンハマー R.I.会長はロータリーの原点に戻って「SERVICE Above Self」「超我の奉仕」をテーマにしました。超我とはおそらく英語を直訳した言葉でしょうが、意味としては没我とほぼ同じ意味と考えてよいと思っています。決して難しく考えるのではなく、困っている人に何かしたい、してあげたいという善なる心を行動にしようということであると思います。ですから私の今年度のテーマも「CREATE The New Action」といたしました。何かしなければいけないのではないかと考えたからであります。Lend a Hand・Celebrate Rotaryも、言葉は違ってもつまりは同じことを言っていると思います。R.I.会長は強調事項として水保全・保健そして識字率向上・

教育の2点について協力を求めています。日本は水の豊かな国と言われてきました。しかし河川や湖沼の汚染状態は一刻の猶予もないのが現状であります。近くは霞ヶ浦の汚染状態、鯉ヘルパスによって壊滅した漁業を目の当たりにしました。さらにもっと身近に目をやるとミネラルウォーターが当たり前のようになり普及し、浄水器を付けていない家庭はいまや少数派です。小さいころ水浴びをしたり魚を釣ったりした美しい自然の思い出は今の子供達には幻のように思われるほどに環境が変化しています。動植物が生きられない世界で、どうして人間が生存できるのでしょうか。この数十年目先の利害のみ求めてきた付けが今回ってきていると思います。日本がこの状態ですから、地球全体の温暖化砂漠化が進みもともと水資源の乏しい国の深刻さは想像に難しくありません。R.I.会長が会員に援助をもとめているのは当然のことです。

識字率について、世界にはまだまだ貧しい国や人々があります。世界中に非識字者はおよそ十億人と言われとくにアフリカでは人口の50%以上が非識字者であり、その中央部に位置する国々では農業の疲弊とエイズの蔓延により都市近郊のスラムには約一億七千万もの人々が一日一ドルも稼げない生活を送っているとの報道がされています。またエイズによって孤児になった子供はアフリカ全体で二百万人といわれています。このような子供に学校へ行って勉強せよということは、家族や本人に餓えをもたらすことになりかねません。ならばせめて字を覚えるための僅かな文具だけでも、紙一枚鉛筆一本でも渡すことができれば、と思うのは会長一人だけではないはずです。ロータリアンとして黙って見ているだけでよいのでしょうか。

また、萩原ガバナーのいうように他国に来て言葉や文字の壁に当って苦勞をしている人たちが身近にいて援助を求めているならば、その人たちに手を貸すことも立派な国際奉仕であり国際親善のひとつであると考えます。国際親善といえばロータリー財団や米山奨学事業も大切です。ロータリーのために少しアイデアを出していただいてNew Actionを起こし、前年に増して貢献できるよう頑張りましょう。またすばらしい会員をクラブへ迎え、会員をしっかりと増強して我々の奉仕活動をよりパワーアップさせましょう。そして例会が楽しくより親しい友人が沢山できるように親睦活動・SAAの皆様の活躍に大いに期待しています。

今年度は水戸RC創立55周年を迎えます。先輩会員のこれまでの努力に感謝し、伝統を汚さないよう微力ですが豊崎幹事、井上直前会長、五條エレクト、中山副会長をはじめ皆様のご支援を受けながら精一杯に頑張ってお役を果たしたいと思っています。一年間よろしくお願いたします。

今年度の具体的目標

- ・水保全・保健に関して一つプロジェクトを考え実行に移す。
- ・識字率向上・教育に関しても同じように実行する。
- ・財団活動 第一の目標一人110ドル。第二の目標として一人130ドルになるよう努力する。
- ・米山奨学事業として一人2万円に達するよう機会ある度に広報勧誘する。
- ・会員増強 一名以上とする。性別は問わない。
- ・クラブ創立五十五周年の記念行事の開催

◆ 第56期 2005～2006年度

水戸ロータリークラブの出来事について

第56期 会長 石島 弘之
ロータリー創立101年目にあたりカール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長による保健・水保全・教育・識字率向上を目指しての行動をとるよう要請され当クラブとしてCREATE



New Actionをテーマに活動しました。おもな奉仕活動は以下の通りです。

[水保全について]

偕楽園もみじ谷に井戸を設置し、地下水を流しホタル成育の環境づくり（県知事より感謝状）

[識字率向上について]

水戸市日本語教室ボランティア団体、およびユネスコアジア文化センターのミンダナオ島の母親向け識字教材支援事業に寄付 タイ・バンコク・スリオンRCと放置自転車を通学用に贈呈するプロジェクトに協力し、プーケットでの贈呈式に参加ミンドロ島の子供達にピアニカほか教材を送付（ミンドロ島知事より感謝状）。タイ・ラオス識字率支援をしている茨城アジア教育基金に支援金を贈呈。当年はクラブ設立55周年にあたり記念例会を3月28日フェリベール・サンシャインにおいて開催。三上実行委員長を中心に、日本図書館協会竹内前理事長による『暮らしの中の識字』の記念講演を行ないました。

ガバナー公式訪問時に当クラブからガバナーを出してほしい旨の突然の要請があり、大変困惑しましたが、衣笠・吉沢バスターガバナーはじめ会員の意見を聞きながら十数回の会議の結果井上壽博直前会長をガバナーノミニーに推挙することを決定しました。

そのほか岡崎藤麿名誉会員や青木力雄会員のご逝去など今振り返れば大変あわただしい1年だったように思えます。

◆ 振り返り

第56期 幹事 豊崎 繁

当時の記憶が定かではありません。……………

2005～2006年度第2820地区萩原亢雄ガバナー、



石島会長にお仕えし、幹事として1年間を過した？ことは事実です。55周年事業もありましたが、幸い私には仕事はありませんでしたので、しっかり、牧会員のジャズ演奏に聞き入っていました。タイ・プーケットに放置自転車の寄付はしっかり覚えています。石島会長に私、当時JTB水戸支店長であった中里会員・高原会員夫妻、やはり当時地区国際奉仕委員長の山崎清司さんとの熱い・楽しい国際奉仕をバンコク市内のスリーウォンRCを介して、教科書の寄付も併せて届けてきました。

やはり、幹事経験者でないときできない姉妹クラブとの、交流が一番記憶に残っています。

和歌山RC70周年記念式典には当時の五條会長をはじめ、10名で参加をしてきました。式典は和歌山城のお膝元、懇親会場は和歌山ロイネットホテルに場所を移し、マグロの解体ショー等…（式典から懇親会の間一時間の中、和歌山ラーメンを食べに行ったり）翌日は記念ゴルフ大会にも参加させていただき、順位は忘れましたが、飛び賞に入り、後日電気ポットが送られてきたような記憶があります。

敦賀RC50周年記念式典にも、多数出席をいただきました。式典での思い出は、敦賀RCができる？ときの寸劇を会員総出での演出、クラブソングの披露が印象に残っています。翌日の記念ゴルフ大会にも参加させていただき、雨の中でしたが、楽しいプレーをさせていただきました。プレー終了後、敦賀RCの会長（松原神社等の見学コース？参加）が表彰式に来ていただき、優勝してしまった私に“こんなスコアで優勝するのか…”と、称えていただいたのがありがたかったです。

ただただ、前野副幹事には体調が優れないまま、和歌山・敦賀RCともにご同行いただき、感謝の念でいっぱいです。ありがとうございました。



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ「超我の奉仕」



タイ・バンコク・スリオンRCに自転車贈呈



フィリピンミンダナオ島 母親向け識字教材支援事業



偕楽園もみじ谷に井戸を作製



クラブ創立55周年記念例会



萩原 亢雄ガバナー公式訪問

平成17～18年 (2005～2006年)

H-2Aロケット7号機打ち上げ成功(2.26) / 日本国際博覧会(3.25) / 個人情報保護法施行(4.1) / 中国各地で大規模な反日デモ / 英国チャールズ皇太子が再婚(4.9) / 米国南部でハリケーン「カトリーナ」被害甚大(8.31)

デキゴトロジー・世相・流行

愛知県で「愛・地球博」開催 / テレビアニメ「ドラえもん」声優交代 / JR福知山線脱線事故 / プロ野球セ・パ交流戦を開始 / 知床が世界遺産に登録 / 2本足で立つレッサーパンダ「風太くん」が人気者に / 山田孝之・中谷美紀主演「電車男」

サラリーマン川柳 2005年版

- 1位 昼食は 妻がセレブで 俺セルフ
- 3位 ウォームビズ ふところ常に クールビズ

- 2位 年金は いらぬ人が 制度決め
- 4位 二歳だろ トロ ウニ 選ぶな 卵食え

平成 17～18年 役員・理事

役員	会長	石島 弘之
	会長エレクト(クラブ奉仕(1))	五條 史男
	副会長(クラブ奉仕(2))	中山 義雄
	幹事	豊崎 繁
	会計	安 四郎
	会場監督	清水 洋一
	直前会長	井上 壽博
理事	職業奉仕委員長	榊原 厳典
	社会奉仕委員長	高沢 彰
	新世代奉仕委員長	太田 正明
	国際奉仕委員長	高原 裕
	副幹事	前野 廣夫
	副会場監督	内田 浩司

地区委員

パストガバナー	
地区諮問委員	衣笠 秀夫
パストガバナー	
地区諮問委員	吉澤 繁男
国際奉仕担当カウンセラー	
ロータリー情報委員	石井 隆志
職業奉仕ボランティア委員長	横山 哲郎
青少年育成並びにライラ委員	八文字 典昭
国際親善奨学金・財団学友委員	高原 裕

委員会編成表

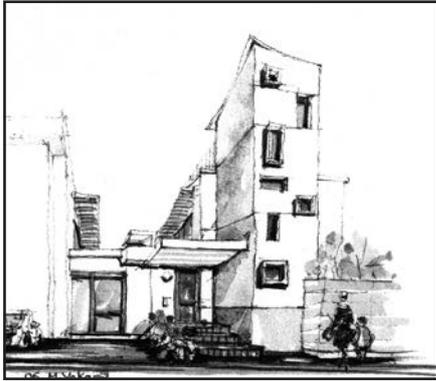
2005年10月31日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(1)	五條 史男		川崎 洋・中川 純一・山崎 文治・大久保博之
職業分類	川崎 洋	横山 哲郎	大久保博之
会員増強	中川 純一	宮崎 雅彦	西野虎之介・大金 正幸
会員選考	山崎 文治	山口 修	根本 弘之・吉田 正孝
ロータリー情報	大久保博之	坂倉 久雄	砂押 憲正
クラブ奉仕(2)	中山 義雄		田中 傳・前野 廣夫・荻原 武・松井 忠重 長谷川 徹・山口 修・石井 隆志・齊藤 元司 砂押 憲正
出席	田中 傳	立原 彦昭	牧 厚志・三上 清一・佐藤 慶喜
クラブ会報	前野 廣夫	根本洋一郎	岩川 千行・金川 敏彦・桐山 学・小野田 守 中里 幸夫・志賀 功一・田中 邦彦
親睦活動(家族)	荻原 武	川名 信博	古畑 和三・橋本 明久・上川 卓苗・松本 成司 岡崎恵一郎・山口 修
雑誌	松井 忠重	佐藤 安彦	岩崎 克美・小林大次郎・吉澤 繁男
プログラム	長谷川 徹	望月 貴	土肥 公仁・野澤 汎・平 逞仁
広報	山口 修	遠藤宗衛門	河原田苗美・友末 忠徳・土屋 公一
ニコニコBOX	石井 隆志	早野 信也	青木 力雄・小田部勝浩・鬼澤 邦夫・吉田 光男
記録	齊藤 元司	幡谷 誠	林 一郎・嶋津孝一郎・山崎金太郎
友好クラブ交流	砂押 憲正	井上 壽博	林 耕芳・加藤 啓進・川崎 肇・坂倉 久雄
職業奉仕	榊原 厳典	小室 祐二	川嶋 烈・丸山 泰一
社会奉仕	高沢 彰	布施 元	久賀谷惣一・宍戸 大
環境保全	藤田 治之	横山 哲郎	長谷川 徹・幡谷 誠・川上 倅司・中川 純一 根本 弘之・太田 正明・平 逞仁・安 四郎
新世代奉仕	太田 正明	八文字典昭	飯田 信之
インターアクト	鈴木 尚	横須賀良一	岩淵徳太郎・澁谷 勲
ローターアクト	渡辺 幹郎	三瓶 真一	中里 幸夫・坂倉 久雄
国際奉仕	高原 裕	川上 倅司	岩崎 三郎・中井川昇一・立原善重
ロータリー財団	佐久間正祥	中島二三男	会田 武夫・坂本 秀雄・山田栄士郎
米山奨学	住谷 亮逸	安 徹	新井 巖・衣笠 秀夫・横須賀満夫
会場監督	清水 洋一	内田 浩司	舟川 武志・増山 英和・長野 久嗣・鬼澤 實 佐藤 政治・宇佐見卓也・山口 武洋
会計	安 四郎		



57期

2006-2007年 (平成18.7~19.6)



レストランよこかわ

率先しよう
＜LEAD THE WAY＞



R.I.会長
ウィリアム B. ボイド



R.I.第2820地区
ガバナー 佐藤 衛

◆ 会長方針

五條 史男

水戸RCは56年目に向けてスタートいたしました。今年度R.I.会長ビル・ボイド氏は「LEAD THE WAY」(率先しよう)をテーマに掲げました。

水戸RCは「LET'S DO ACTION」(行動を起こそう)をテーマに活動していきます。

年度の具体的目標

歴史を振り返ろう

会員増強 純増3名

出席率の向上 80%

クラブメンバー内の交流

新しい例会の運営 プログラムの充実

職業奉仕、社会奉仕、新世代奉仕、国際奉仕委員会における、新しいプロジェクトの立ち上げ

ロータリー財団、米山奨学会の地区における目標達成

ガバナーエレクトに対する全面的なバックアップ



新年家族会 於 山口楼

◆ 私の会長年度を振り返って

第57期 会長 五條 史男

2006年～2007年度、ビル・

ボイドR.I.会長は、「LEAD

THE WAY」「率先しよう」

をテーマとして掲げました。これを受け私は、水戸RCのテーマを「LET'S DO ACTION」

「行動を起こそう」としました。そして国際奉仕

「行動を起こそう」としました。そして国際奉仕の分野で具体的な行動を起こしてみようと思いました。

それは世界に目を向けるロータリアンは、どこかが貧困であれば、全体の豊かさを危うくすると認識し、あらゆる国の人々の水準を高めようとする努力が、責務であると考えたからであります。

そこで会長に就任する前の6月に、中川会員とラオス共和国に行き、識字率が低い事を知り同国において、教育に関するプロジェクトを立ち上げようと考えました。これは、昔から中川会員のお母様（故人）が東南アジアの国々に対していろいろなボランティアをやられていた関係から、ラオスについても情報があり、コネクションがあったため進める事ができました。年度内の2月に、計画していたラオスの首都ビエンチャンにある教育者養成学校の付属幼稚園に、多目的ホールを石井委員長のご尽力のおかげで完成することができました。その後このラオスに対する教育支援制度は、小学校の建設、教員に対する支援等の事業が継続されました。

社会奉仕に関しては、水戸市の中心部にある千波湖を水保全という環境問題にも配慮しつつ、町の資産として利用することを考え、水戸商工会議所青年部と協力し、「千波湖ルネッサンス協会」を大久保委員長のご努力で立ち上げ、継続的な事業として発展することができました。

1年間多くの委員会委員長並びに会員の皆様のご協力のおかげで無事終了することができました。感謝、感謝。ただ一つだけ残念なことは、前野幹事が、志半ばにしてご逝去された事であり、彼なくしては、1年間を過ごせなかった事は言うまでもありません。ご冥福をあらためてお祈り申し上げます。



新年家族会 於 山口楼



故 前野 廣夫幹事



リリーベール小学校児童によるクリスマスソング



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ「率先しよう」



千波湖ルネッサンス協会調印式



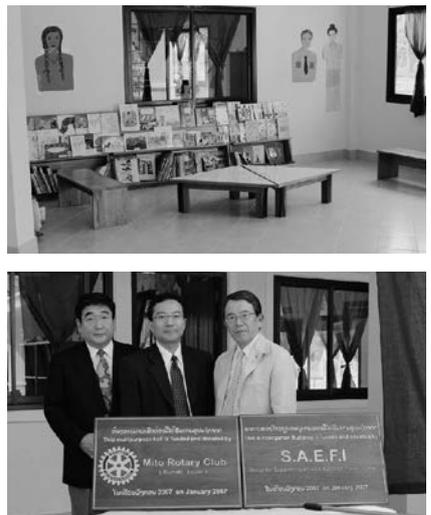
和歌山RC創立70周年記念式典参加



敦賀RC創立50周年記念式典参加



佐藤 衛ガバナー公式訪問



ラオスのビエンチャン郊外に教員養成所附属幼稚園多目的ホール建設

平成18～19年 (2006～2007年)

ライブドアを証券取引法違反容疑で強制捜査(1. 16) / トリノ冬季五輪開催(2. 10) / 神戸空港開港(2. 16) / 東京・神奈川・千葉で大規模停電(8. 14) / 秋篠宮紀子が男児を出産。悠仁(ひさひと)(9. 9) / 北朝鮮が地下核実験に成功と発表(10. 9)

デキゴトロジー・世相・流行

野球のWBCで王貞治監督の日本が優勝 / サッカー日本代表・中田英寿が引退 / 国際天文学連合が太陽系惑星から冥王星を除外 / 「プレイステーション3」発売 / イナバウアー、ハンカチ王子 / EXILE「ただ…逢いたくて」 / 藤原正彦「国家の品格」

サラリーマン川柳 2006年版

- 1位 脳年齢 年金すでに もらえます
- 3位 犬はいい 崖っぴちでも 助けられ

- 2位 このオレに あたたかいのは 便座だけ
- 4位 アレどこだ? アレをコレする あのアレだ!

平成 18～19年 役員・理事

役員	会長	長	五 條 史 男
	副会長	長(会員組織)	中 山 義 雄
	幹事	長(クラブ管理運営)	中 川 純 一
	会計		前 野 廣 四 夫 郎
	会場監督		安 内 田 浩 司
	直前会長	長(奉仕プロジェクト)	石 島 弘 之
理事	職業奉仕委員長		西 野 虎 之 介
	社会奉仕委員長		大 久 保 博 之
	新世代奉仕委員長		渡 辺 幹 郎
	国際奉仕委員長		石 井 隆 志
	ロータリー財団委員長		幡 谷 誠 彰
	米山奨学委員長		高 沢 彰
	副幹事		八 文 字 典 昭
	副会場監督		横 須 賀 良 一

地 区 委 員

パストガバナー		衣 笠 秀 夫
地区諮問委員		
パストガバナー		吉 澤 繁 男
地区諮問委員		
職業奉仕担当カウンセラー		井 上 壽 博
ガバナーエレクト		
オンツーコンベンション委員		石 島 弘 之
地区幹事		横 山 哲 郎
地区資金委員		石 井 隆 志
ロータリーの友委員		
職業奉仕ボランティア委員長		横 須 賀 満 夫
会員増強・退会防止委員		八 文 字 典 昭
ライラ委員長		

委 員 会 編 成 表

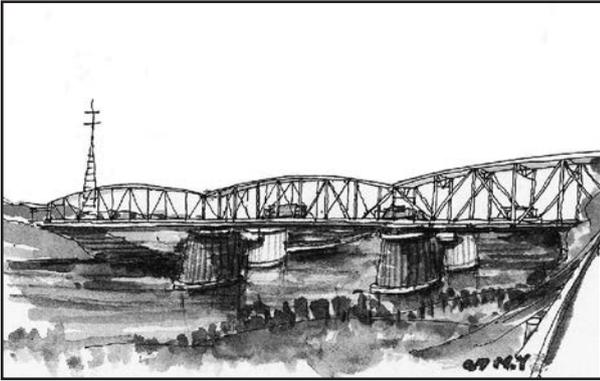
2006年 8 月 8 日現在

委員会名	委員長	副委員長	委 員
会 員 組 織	中山 義雄		横山 哲郎・宮崎 雅彦・川上 倅司・砂押 憲正
職 業 分 類	横山 哲郎	大久保博之	
会 員 増 強	宮崎 雅彦	桐山 学	飯田 信之・佐藤 慶喜
会 員 選 考	川上 倅司	吉田 正孝	吉澤 繁男
ロータリー情報	砂押 憲正	豊崎 繁	
ク ラ ブ 管 理 運 営	中川 純一		根本洋一朗・八文字典昭・荻原 武・高原 裕 友末 忠徳・鈴木 尚・川名 信博・小林大次郎 豊崎 繁
出 席	根本洋一朗	遠藤宗衛門	嶋津孝一郎・立原 善重
ク ラ ブ 会 報	八文字典昭	榊原 巖典	土肥 公仁・橋本 明久・上川 卓苗・松井 忠重 寺崎 久哲・宇佐見卓也
親 睦 活 動	荻原 武	清水 洋一	舟川 武志・岩川 千行・小林大次郎・小松原文明 小室 祐二・榑崎 ゆう・鬼澤 實・佐藤 政治 山口 修
雑 誌	高原 裕	早野 信也	久賀谷惣一・土屋 公一
プ ロ グ ラ ム	友末 忠徳	川崎 洋	長谷川 徹・岩崎 克美
広 報	鈴木 尚	大金 正幸	三上 清一
ニコニコBOX	川名 信博	小田部勝浩	立原 彦昭
記 録	小林大次郎	布施 元	中井川昇一・山田栄士郎
友好クラブ交流	豊崎 繁	石島 弘之	井上 壽博・砂押 憲正・川崎 肇・加藤 啓進
奉仕プロジェクト	三上 清一	川名 信博	三上 清一
職 業 奉 仕	西野虎之介	増山 英和	林 耕芳・岩淵徳太郎・中島二三男
社 会 奉 仕	大久保博之	長野 久嗣	衣笠 秀夫・鬼澤 邦夫・宍戸 大
環 境 保 全	太田 正明	幡谷 誠	藤田 治之・長谷川 徹・石島 弘之・川上 倅司 中川 純一・根本 弘之・宇佐見卓也・安 四郎 横須賀満夫・横山 哲郎
新 世 代 奉 仕	渡辺 幹郎	安 徹	川嶋 烈・丸山 泰一
インターアクト	田中 邦彦	岡崎恵一郎	河原田苗美・高原 裕
ローターアクト	三瓶 真一	中里 幸夫	澁谷 勲・住谷 亮逸
国 際 奉 仕	石井 隆志	中川 純一	牧 厚志・山崎 文治
ロータリー財団	幡谷 誠	佐久間正祥	岩崎 三郎・山崎金太郎
米 山 奨 学	高沢 彰	齊藤 元司	会田 武夫・根本 弘之
会 場 監 督	内田 浩司	横須賀良一	金川 敏彦・片岡 宗巖・片山 透・松本 成司 中原 政昭・志賀 功一・鈴木 真吾・豊崎 一彦
会 計	安 四郎		



58期

2007-2008年 (平成19. 7~20. 6)



さようなら水府橋

ロータリーは分かちあいの心 < ROTARY SHARES >



R.I.会長
ウィルフリッド J. ウィルキンソン



R.I.第2820地区
ガバナー 井上 壽博

◆ 会長方針

中山 義雄

2007-08年度 ウィルフリッド J. ウィルキンソンR.I.会長のテーマは「ロータリーは分かちあいの心」です。このテーマは2つの意味があると申されております。1つは、ロータリーは「分かちあう」ことです。もう1つは、私たち皆がロータリーを分かちあうことです。畢竟、自分が、そしてすべてのロータリアンが新会員を連れてくることの責務を分かちあわなければならないのだと。

私は、R.I.会長と井上ガバナーにお約束します。
(重点目標)

*クラブの皆さんと共に

ONE MORE SHARES

「もう1つ分かちあいましょ」

*クラブの皆さんと

井上壽博ガバナーへの全面的支援体制で臨みます。

クラブ目標

- 1) 新会員をつれてきます…会員純増3名を目標とします。
- 2) ロータリー財団へ130ドルと米山奨学会へ2万円を目標とし、私たちの心を分かち合いたい。
- 3) 自分の時間を分かち合って、「出席率80%」を達成しましょう。
- 4) 奉仕活動を外部に向かって展開し始めました継続の力を分かちあいます。

国際奉仕としての「ラオス」への識字率向上(教育援助)と水戸商工会議所青年部とタイアップした「千波湖ルネッサンス運動」の社会奉仕です。

- 5) 楽しい例会の開催

- ・例会にガバナー事務所情報の分かちあいのための時間を設置します。
- ・ニコニコBOXへ文化の香りを 俳句、短歌、川柳などを(金額は不問)
- ・「俺にもしゃべらせろ! 3分間」自己・企業PRや社会現象の義憤などつれづれなる思いをスピーチ下さい。

- 6) もう1つ率先してプログラムをおこないます。R.I.会長賞への挑戦は、賞を貰うことが目標ではなく、各種のプロジェクトの率先から導かれる結果です。

◆ ロータリーの愛縁奇縁

第58期 会長 中山 義雄
改めて「水戸ロータリークラブの50年」記念誌を眺めております。この10年間、転勤で去った者、鬼門へ逝かれてしまった方のなんと多いことでしょう。



50周年のとき幸か不幸か幹事をしていました。渡辺昭会長からは会務に専念するよう言われてしましたが、実行委員会の雑務のお手伝いを致しました。

亡き佐藤勝義氏の提案で、来賓と会員の祝賀会を分離して開催しました。結果、優雅な記念式典と振興深い祝宴が水戸RCらしく挙行できましたこと、今でも嬉しく思っております。

2007～08年の会長るとき、井上壽博ガバナーを輩出しましたので、クラブとして全面支援体制で臨みました。幹事は50周年記念式典の名司会をやったのけた八文字典昭氏です。彼には陰に陽に助けてもらいました。

前々年度からの継続事業の「ラオス」への識字率向上（教育援助）・国際奉仕としてキエンタンレー村に、校舎建設のため現地視察に行ったことも印象深く思っております。

「井上ガバナーを男にしよう」を合言葉に地区大会に臨みました。千波湖畔の桜が満開で、文字通り花を添えた有意義な大会となりました。また市川伊三夫R.I.会長代理の出会いもありがたいご縁です。

2010～11年度ガバナー山崎清司氏のガバナー補佐としてお手伝いできたのも愛縁です。しかも東日本大震災で「地区大会の中止」その資金を復興事業に廻した英断に頭が下がりました。

山崎ガバナーと同期の補佐とは生涯の友となり、そして第6分区の野堀喜作ガバナー補佐が2013～14年度ガバナーに就任すること等々「ロータリーの愛縁奇縁」の念しきりです。

◆ 私の幹事年度を振り返って

第58期 幹事 八文字典昭
私が幹事在任の07-08年度は、中山会長、井上ガバナーでした。その時の1年間はとても忙しかったと記憶していますが、日頃はなかなか経験できない経験をすることができ、



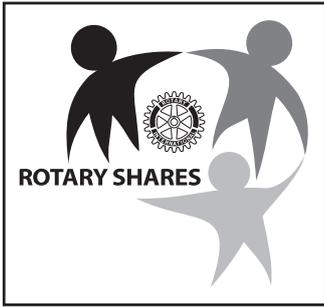
その意味では自分にとって大変意義深い事であったと今は思っています。

前半の活動として印象に残っている事は、当時メインとして前年度より行なわれていた国際奉仕事業「ラオス国立ドンカムサーン教員養成校内幼稚園」に対する支援等であり、そのお礼のため、ラオス大使一行が例会に出席された事です。この時は、国際色豊かでとても華やいだ例会となりました。また、ガバナー公式訪問では、夕方の例会として当時の井上ガバナーをクラブ全体で慰労した事です。後半の活動では、地区大会に関する事が一番印象に残っています。市川伊三夫P.G.をR.I.会長代理として、萩原P.G.をエイド役としてお迎えし、大会を成功裏に終了する事ができました。成功の要因は、準備段階も含めて水戸RC全員の力が結集された事であると思います。このすばらしい水戸RCの活動力がR.I.会長賞受賞につながり、また、現在の活動にもつながっていると思います。私個人としても、この大会の2日目に本会議の司会を担当した事もあり、より印象深い大会となりました。それから周年行事として、日立RC55周年、土浦RC50周年、水戸南RC35周年それぞれに参加できた事も印象に残っています。それぞれが歴史と伝統のある地区を代表するクラブであり、その意味で大変有意義な経験ができました。やはりロータリークラブは、参加して初めて理解できる部分が多いと実感している所です。

今振り返ると、ガバナー輩出クラブの幹事としてクラブや地区の仕事もあり、あっという間に1年間が過ぎて行った感がありますが、力不足の幹事に対して、常に温かい対応をしていただきました中山会長を始め皆様方に、改めましてお礼申し上げ、当時の感想といたします。



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ
「ロータリーは分かちあいの心」



地区大会のホストクラブとして



ラオス大使例会出席・ラオスフェア開催



ラオス教育支援プロジェクトの実施



R.I.第2820地区井上壽博ガバナー就任



会員数100名に戻る

平成19~20年 (2007~2008年)

タミフル服用後の異常行動が問題化／第1回東京マラソン(2.18)／長崎市長銃撃事件(4.17)／NOVAが経営破綻(6.13)／ミートホープ、船場吉兆で食品偽装が発覚(6.20)／「白い恋人」賞味期限改ざん(8.14)／郵政民営化スタート(10.1)

デキゴトロジー・世相・流行

元タレント・東国原英夫が宮崎県知事に／熊本市立慈恵病院で「赤ちゃんポスト」運用開始／島根県石見銀山遺跡が世界文化遺産に／横綱朝青龍が出場停止処分／月探査機「かぐや」打ち上げ成功／消えた年金／小島よしお「そんなの関係ねえ」

サラリーマン川柳 2007年版

- 1位 「空気読め!!」 それより部下の 気持ち読め!!
- 3位 減っていく… ボーナス・年金 髪・愛情

- 2位 「今帰る」 妻から返信 「まだいいよ」
- 4位 円満は 見ざる言わざる 逆らわず

平成 19～20年 役員・理事

役員	会長	長	中山義雄
	副会長	長(会員組織)	中川純一
理事	幹事	長(クラブ管理運営)	大久保博之
	会計	長	八文字典四郎
	会場監督	長	安横須賀良一
	直前会	長	五條史男
	職業奉仕委員長	長	高沢彰
	社会奉仕委員長	長	高沢久嗣
	新世代奉仕委員長	長	小野林大次郎
	国際奉仕委員長	長	小石井隆志
	ロータリー財団委員長	長	石宮崎雅彦
	米山奨学委員長	長	渡辺幹郎
副幹事		高原裕	
副会場監督		豊崎一彦	

地区委員

ガバナー	井上壽博
パストガバナー	
地区諮問委員	吉澤繁男
地区幹事	石島弘之
地区会計長	横山哲郎
ロータリーの友委員	石井隆志
会員組織・ロータリー家族担当委員	横須賀満夫
広報・雑誌委員	
(兼)ホームページ運営委員	鈴木尚徳
広報・雑誌委員	友末忠徳
ライラ委員	鈴木真吾
ローターアクト委員	長野久嗣
財団寄付・ポリオ委員長	豊崎繁

委員会編成表

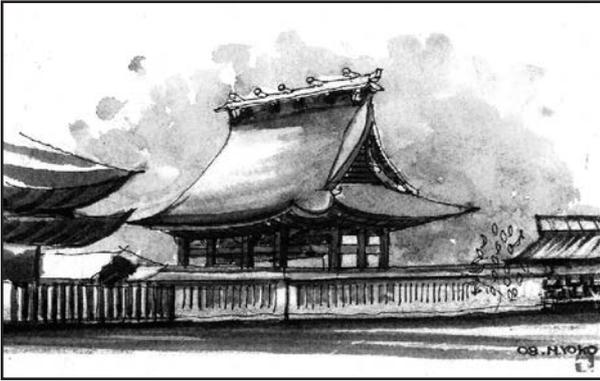
2007年11月6日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
会員組織	中川 純一		
職業分類	砂押 憲正	豊崎 繁	
会員増強	内田 浩司	鈴木 真吾	飯田 信之・佐藤 慶喜
会員選考	立原 彦昭	皆川 昌三	吉田 正孝・吉澤 繁男
ロータリー情報	豊崎 繁	前野 廣夫	
クラブ管理運営	大久保博之		荻原 武・高原 裕・清水 洋一・根本洋一朗 寺崎 久哲・友末 忠徳・田中 邦彦・鈴木 尚 前野 廣夫
出席	荻原 武	遠藤宗衛門	嶋津孝一郎・立原 善重
クラブ会報	高原 裕	松井 忠重	井上 良・小泉不二夫・小松原文明・小田部勝浩 松本 成司・宮田 佳之・齊藤 元司
親睦活動	清水 洋一	中島 淳一	長谷部一男・中原 政昭・鬼澤 實・志賀 功一 浦野 彰英・山口 修
雑誌	根本洋一朗	原口 哲也	早野 信也・久賀谷惣一
プログラム	寺崎 久哲	土肥 公仁	岩崎 克美・加藤 啓進・川崎 洋
広報	友末 忠徳	大金 正幸	山崎金太郎
ニコニコBOX	田中 邦彦	片岡 宗蔵	
記録	鈴木 尚	林 健人	中井川昇一・山田栄士郎
友好クラブ交流	前野 廣夫	五條 史男	豊崎 繁・石島 弘之・井上 壽博・砂押 憲正
奉仕プロジェクト			
職業奉仕	高沢 彰	増山 英和	林 耕芳・穴戸 大
社会奉仕	長野 久嗣	磯崎 寛也	鬼澤 邦夫
環境保全	太田 正明	川上 倅司	藤田 治之・幡谷 誠・石島 弘之・中川 純一 根本 弘之・宇佐見卓也・安 四郎・横須賀満夫 横山 哲郎
新世代奉仕	小林大次郎	安 徹	川嶋 烈・丸山 泰一
インターアクト	岡崎恵一郎	川名 信博	西野虎之介
ローターアクト	中里 幸夫	作山 裕樹	澁谷 勲・住谷 亮逸
国際奉仕	石井 隆志	櫻場 誠二	牧 厚志・中川 純一・山崎 文治
ロータリー財団	宮崎 雅彦	江幡 和良	岩崎 三郎・佐久間正祥
米山奨学	渡辺 幹郎	秋山 現信	会田 武夫・根本 弘之
会場監督	横須賀良一	豊崎 一彦	金川 敏彦・片山 透・榎崎 ゆう・坂田 勲 三瓶 真一・佐々木敏之・宇佐見卓也・山口 孝明 但野 友久
会計	安 四郎		



59期

2008-2009年（平成20.7~21.6）



水戸八幡宮御本殿（国指定・重要文化財）

夢をかたちに
＜ Make Dreams Real ＞

R.I.会長

李 東建



R.I.第2820地区

ガバナー 廣瀬 昭雄

◆ 会長方針

中川 純一

水戸RCは58年目をスタートいたしました。今年度R.I.会長李東建氏は「Make Dreams Real」(夢をかたちに)をテーマに掲げました。

本年度の会長を仰せつかり、何よりも重要なことは、クラブとしての在り方を大切にしていこうということと考えております。それも、大上段なことではなく、会員一人ひとりがお互いの存在を感じあえる、それを基本に運営していくということではないかと思ひます。

歴史あるクラブとして、変わらないことと変えなくてはならないこととがあり、そのために、前例に倣わない試みを、失敗を恐れずに実行したいと存じます。

例えば、掛け声で終わりがちな100%例会よりも、まずは委員会ごとの家族集会を開き、長期欠席の方でも出席しやすい雰囲気と状況を作ってみてはどうかと思ひました。

また例会の運営も形式的にならず、親しみやすい雰囲気を作れるような配慮をお願いしました。誕生日の発表も、乾杯の形も変えてみたいことの一つです。かつてはできなかった夜間例会を、秋と春にも増やしてみてもどうかと思ひています。

新会員のスピーチは、昨年より増えた結果、現在11人の方が未完了です。このままではスピーチの前に転勤してしまう方が出てきてしまいそうですので、失礼は承知で思い切った方法をとります。もちろん何らかのフォローは尽くそうと思ひますが。

ロータリー財団や米山記念奨学会への寄付は、前年を下回ることも覚悟の上で会費との同時納付を無くしたため、予算達成は困難かもしれません。しかし、金額の多寡ではなく全会員の方に第一回をスタートしていただければ良しと思ひます。そして、多くの方の出席の下、ラオスの小学校竣工式を迎えられれば幸いです。

◆ 会長年度をふり返ってみれば

第59期 会長 中川 純一



私が会長年度のことを思い出そうと現況報告書をさがすも、自分の年度のみ見つかりません。地震後の片づけたときかと悔やみはしたものの、これといっ

て大きなイベントがあった年ではないので、記憶の底を探りながら記しました。私が会長のご指名を頂いたのも驚きでしたが、幹事が高原会員ということで安心はしたものの、会長エレクトの時に水戸RCの井上壽博会員がガバナーになられる年度となり、びっくりが重なりました。幸い地区大会開催時のホストクラブ会長という大役は中山会長に大過なくお勤めいただき、私は難(?)を逃れられました。しかし前年度のガバナー輩出クラブには、表敬の意味を込めて次年度のガバナーが最初に公式訪問されると聞かされた時には一瞬あせりました。何しろクラブ現況報告書を6月中には完成させなくてはならないからです。いや、これもむしろ大変だったのは幹事のほうですね。

地味なことではありますが、竹内さんの退職に関連して事務局体制をどうするかということがありました。市内クラブの会長・幹事の皆様方と度々会合を持ち、親しくなれたことは望外の喜びでしたし、高原幹事の奮闘でなんとかまとまり各クラブの合意ができたことは何よりの成果と思います。

しかし、クラブ全会員の合意をつくることの難しさもいろいろな場面で感じました。どなたにもポール・ハリス・フェローの第一回献金者になっていたかどうかというお願いや、あるいは例会の雰囲気や、あるいは例会の雰囲気を少しでも柔らかくしようと、といったことはなかなか進みませんでした。幸いというか女性会員の入会問題は起こりませんでした。いずれは女性の支店長さんが転勤してこられる可能性も高いですから、早めに何らかの合意が必要になるでしょう。

何はともあれ、個性豊かな会員で構成される“クラブ”運営は楽しいものですから、これから入会される方にはぜひともチャレンジして頂きたいと存じます。

◆ 60周年に寄せて

第59期 幹事 高原 裕



私は、1996年10月1日入会ですから、まだ15年ほどのロータリー歴です。しかし、いつのまにか平均年齢57歳5ヶ月を上回ってしまいました。クラブ現況報告書によると、会

員年齢30歳代～50歳代で63%：60歳代～90歳代で37%となっています。ここ数年の執行部のご努力で、若い方の入会が多くなった結果だと思えます。

私が入会した時、いきなり会員増強委員長を拝命し、推薦者でもある大金元会員から厳しいご指導を受けました。そして、「水戸RCは平均年齢が高いから、若手の入会勧奨をしなければならない」とのご指示のもと、真面目に、いやいや無謀にも卓話で話してしまいました。もちろん、上席には先輩方々が並んでおり、後から考えると冷や汗ものでした。

会員数は、100名を切った時期もありましたが五條年度に復活。わが中川年度は、せっかく復活した100名を割らぬようにしてやっと純増2名でした。皆様のご支援に感謝いたします。

また、事務局統合の問題が再燃し、水戸市内各クラブの皆さんと白熱した論議を重ねたのが良い思い出です。

敦賀RCの周年行事に参加して、式典で披露されたクラブソングに刺激を受け、水戸でも！との声が上がりました。しかし、結局会長・幹事の力不足で皆さんの意見をまとめられず不調に終わり、ちょっと残念でした。

最後になりますが、一年遅れとなった60周年式典。川崎会長・安直前会長・横須賀実行委員長をはじめとした関係者の皆さんの熱き想い、感動となって出席者全員に伝わったと思います。本当にご苦勞様でした。



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ「夢をかたちに」



納涼家族会 於 大洗山口楼



機関誌「ロータリーの友」の取材 (水戸弘道館にて)



シドニーオリンピック金メダリスト 井上 康生選手 卓話



廣瀬 昭雄ガバナー公式訪問

平成20～21年 (2008～2009年)

海自のイージス艦「あたご」と漁船が衝突(2. 19) / 中国チベット自治区ラサで大規模な暴動(3. 14) / 東京メトロ地下鉄13号線(副都心線)池袋-渋谷間開業(6. 14) / 北海道洞爺湖サミット(7. 7) / 北京五輪開催(8. 8)

デキゴトロジー・世相・流行

中国製ギョーザに農薬混入、10人が中毒に / フィギュアスケート世界選手権で浅田真央が初優勝 / 秋葉原無差別殺傷事件 / iPhone 3G日本で発売 / 日本人4人がノーベル物理学賞・科学賞受賞 / 本木雅弘主演「おくりびと」

サラリーマン川柳 2008年版

- 1位 しゅうち心 なくした妻は ポーニョポニョ
- 3位 ぼくの嫁 国産なのに 毒がある

- 2位 久しぶり ハローワークで 同窓会
- 4位 朝バナナ 効果があったの お店だけ

平成20～21年 役員・理事

役員	会長	長	中川純一
	副会長	幹事	大久保博之
	幹事	副幹事	安原徹
	副幹事	副副幹事	高横山哲郎
	副副幹事	副副副幹事	幡谷誠雄
理事	職業奉仕委員長	社会奉仕委員長	松井忠重
	新世代奉仕委員長	国際奉仕委員長	増山英和
	ロータリー財団委員長	米山奨学委員長	岡崎恵一郎
	副幹事	副副幹事	櫻場誠二
	副副幹事	副副副幹事	高沢彰
	副副副幹事	副副副副幹事	小林大次郎
	副副副副幹事	副副副副副幹事	内田浩司
	副副副副副幹事	副副副副副副幹事	豊崎一彦

地区委員

パストガバナー	地区諮問委員	吉澤繁男
パストガバナー	地区諮問委員	井上壽博
米山奨学担当	指名委員	
拡大委員会3年委員	研修サブリーダー	
地区幹事	地区資金委員	石島弘之
クラブ管理運営委員	広報・雑誌委員	横山哲郎
ライラ委員長		砂押憲正
		鈴木尚
		鈴木真吾

委員会編成表

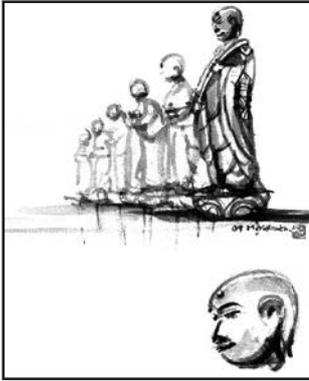
2008年5月31日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
会 員 組 織	大久保博之		砂押 憲正・山崎 文治・住谷 亮逸・豊崎 繁
職 業 分 類	砂押 憲正	豊崎 繁	前野 廣夫
会 員 増 強	山崎 文治	清水 洋一	井上 壽博・大金 正幸
会 員 選 考	住谷 亮逸	林 耕芳	川嶋 烈・澁谷 勲・安 四郎
ロータリー情報	豊崎 繁	前野 廣夫	八文字典昭
ク ラ ブ 広 報	土肥 公仁	友末 忠徳	加藤 啓進・山崎 博良・横須賀満夫
ク ラ ブ 管 理 運 営	安 徹		鈴木 尚・川崎 洋・川名 信博・内田 浩司 豊崎 一彦・西野虎之介・長野 久嗣・牧 厚志 八文字典昭
プ ロ グ ラ ム	鈴木 尚	寺崎 久哲	会田 武夫・立原 善重
出 席	川崎 洋	根本洋一朗	宇佐見卓也
親 睦 活 動	川名 信博	片岡 宗巖	遠藤宗衛門・小泉不二夫・小松原文明・宮田 佳之 鬼澤 實・齊藤 元司・寺門 厚・山口 修
ク ラ ブ 会 報	内田 浩司	田中 邦彦	松尾 忠正・宮久保一夫・中原 政昭・榎崎 ゆう 三瓶 真一・佐々木敏之・山口 孝明・谷田部二郎
会 場	豊崎 一彦	但野 友久	飯田 信之・金川 敏彦・衣笠 勤・小野田俊介 大谷 幸夫・坂田 勲・多田 克之
雑 誌	西野虎之介	林 健人	藤田 治之・嶋津孝一郎・吉澤 繁男
ニコニコBOX	長野 久嗣	江幡 和良	松本 成司・中島 淳一
記 録	牧 厚志	佐久間正祥	早野 信也・鬼澤 邦夫・宍戸 大・横山 哲郎
友好クラブ交流	八文字典昭	中山 義雄	五條 史男・前野 廣夫・石島 弘之・豊崎 繁
奉仕プロジェクト	石井 隆志		松井 忠重・櫻場 誠二・増山 英和・岡崎恵一郎 宮崎 雅彦・浦野 彰英
職 業 奉 仕	松井 忠重	太田 正明	立原 彦昭・吉田 正孝
国 際 奉 仕	櫻場 誠二	磯崎 寛也	石島 弘之・皆川 昌三・成田 浩明
社 会 奉 仕	増山 英和	小田部勝浩	川上 倅司・横須賀良一
新 世 代 奉 仕	岡崎恵一郎	渡辺 幹郎	中井川昇一
インターアクト	宮崎 雅彦	原口 哲也	佐藤 慶喜・鈴木 真吾
ローターアクト	浦野 彰英	作山 裕樹	加倉井 巧
ロータリー財団	高沢 彰	荻原 武	岩崎 克美・久賀谷惣一・山田栄士郎
米 山 奨 学	小林大次郎	秋山 現信	岩崎 三郎・根本 弘之
会 場 監 督	幡谷 誠	豊崎 一彦	
会 計	横山 哲郎		
監 事	安 四郎		



60期

2009-2010年（平成21.7~22.6）



六地藏尊（六反田六地藏寺）

ロータリーの未来はあなたの手の中に
 < The Future of Rotary Is in Your Hands >



R.I.会長

ジョン・ケニー



R.I.第2820地区

ガバナー 内藤 彰

◆ 会長方針

大久保博之

社会は、ますます、複雑化し、高度化しています。それに呼応して、社会問題も複雑化し高度化し、細分化しています。ご存知のように、社会問題や課題をおもに解決するのは、税金を集めている行政、つまり、国や、地方公共団体です。しかし20世紀初頭、それでは対応できずポール・ハリスによりロータリークラブが、あるいは青年会議所など多くの奉仕団体が相ついで生まれてきました。さらに、21世紀を迎えて、もはやそれだけでも対応できず、「NPO」が生まれることになりました。アメリカでは「NPO」はお金を払わない公務員といわれて

います。NPOは社会のある特定の課題解決のために、自由にお金を集め、事業を行うわけですが、事業目標が明確で、長期的計画性、継続性があることなどが特徴です。

それではロータリークラブの奉仕団体としての存在意義はどこにあるのでしょうか？奉仕団体としてのロータリークラブは、NPOのように課題が明確に絞られていません。「水」、「識字率」、「青少年の育成」など、多様な課題に対応し、長期計画性、継続性はあまりありません。しかし時代の折々の課題に即時的に、超我の精神で対応し、必要なところに、必要なものをタイミングよく提供していくことができます。NPOと異なり私たちは、奉仕のプロフェッショナルではありません。ですが私たちは、メンバーがそれぞれの分野でのリーダーであるという特色を持っており、プロフェッショナルにはない大局観があると思います。私はその特性や、力を効率よく組み合わせることで課題に集中して取り組んでまいりたいと思います。

私は、09-10年度クラブ全体の方向としては、「環境・千波湖の水の浄化」一点に絞っていきます。一方、ロータリーは運動体だけにあらず、クラブは楽しいサロンでもあるべきです。知的興奮や、知的な刺激と、癒し。そうした例会を目指すために力を注ぎます。

各運動系の委員会におかれましては「千波湖」に、運営系におきましては「知的な楽しさ」にベクトルを合わせて、たくさんの方のことを追わず、一委員会一課題を集中的に活動し、物語を創り出していただければ幸いです。それぞれの創り出す委員会の物語が水戸RCがシンフォニーとなって響き渡りますことを願っております。

◆ 1年間を振り返って



第60期 会長 大久保博之
第60期の1年間は会員の皆様にお世話になり、とくに幹事の内田会員には大変ご苦勞をいただきました。水戸という、北関東最古で、最大のロータリークラブの会長職をなんとか勤めることができて感無

量でした。

会長として学んだこと…ロータリークラブの運動には限界があること、そしてロータリーでしかない可能性もあること。この2つでした。

限界ということでは、私たちは奉仕活動を毎日ではできませんし、我われはプロのNPOではありません。単年度制のリーダーシップで継続性もまま、問題になります。

しかし、ロータリーでしかない、いやロータリーだからこそできる「可能性」もあります。ロータリーの可能性は、まず、会員が素晴らしい各界のリーダーであること。その会員の持てる専門性や知恵を集めることができることだと思います。

しかしあれもこれもと欲張らず、何点かに重点を絞って一気にやることに尽きると思います。

60期の「千波湖水質浄化協会」の立ち上げや、ラオス支援の仕上げ「井戸」と「奨学金システム」などは、それぞれの立場や経験の違う方々の知恵により成就しました。

また反面、クラブライフは楽しくなければなりません。懇親会、ゴルフ、趣味の倶楽部等サロンとしての交流を大事にすることも会の重要な魅力です。友好クラブ交流委員会、親睦活動委員会のもと、夏の納涼例会、そば打ち例会、新年例会、友好クラブ前橋RCとの歓迎例会なども楽しく行いました。

ロータリーのもうひとつ大事なことは、学びの場であるということです。プログラム委員会で卓話に多彩な講師を考慮いただき、また職業奉仕の委員会のご尽力により、会員の3分間スピーチをもって知的な興奮と学びの場とすることができました。

これからの時代は「自己犠牲」の精神、「奉仕の精神」を持つ人が社会にどれだけいるかで、その国力が計られる時代だと思います。まさに品格の時代です。そしてロータリーはその先頭に立つ

べき団体です。次の水戸RCの使命と課題かもしれません。人々の心から節度ある自己犠牲や、凛とした誇りや品格が、あるいはやせ我慢が無くなってしまふ国は滅びます。人々が安易な方へ安易な方へと流れるとき一つの文明が内部から静かに崩壊していくことは歴史が示しています。水戸人と水戸RCにとって正念場となる61年目だと思います。

◆ 当時を振り返って



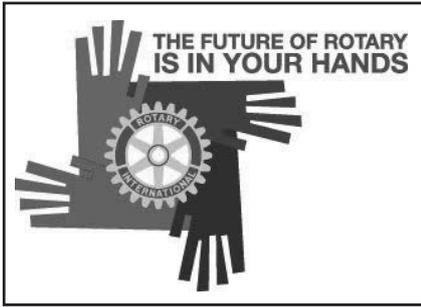
第60期 幹事 内田 浩司
大久保博之会長の元、幹事を拝命し、全うできたことは、今でも良き思い出になっており、またこんな貴重な経験をさせて頂いたことに感謝しております。

当時の大久保会長の活動テーマでは「一委員会、一物語を創りましょう」の具現化。そしてその方針をもとに一点突破で取り組む、千波湖の浄化に向けた運動推進。クラブ組織の強化のためのクラブメンバー3名の純増。財団の年次プログラム基金を1人110ドル、ポリオ撲滅募金を1人50ドルの合計160ドル、新ベネファクター3名、米山奨学会事業への1人2万円の寄付等々でした。また自分の幹事就任の時に立てた目標は、大久保会長の支えとなり、苦楽を共にしながらこの水戸RCを運営していくことであり、クラブが効果的に機能するように援助することでありました。自分なりに、少々の失敗や抜けは在りましたが、大久保会長始めとする、理事、役員そしてメンバーの皆様、竹内さんを始めとする事務局の方々に助けられながら、なんとかやってこられたと感じております。

そんななか、印象に残っているのは、千波湖浄化推進協会の立ち上げでありました。その設立総会の時に、水戸市内のすべてのロータリークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所、行政その他の、数々の諸団体が手を取り、一堂に会し、これから水戸の宝である千波湖、その浄化に向けて進んで行く姿をみて、自分が、水戸市民である事やロータリークラブに所属していることを誇りに思いました。また今後、地域に根ざすロータリークラブの可能性も強く感じました。現在もこの活動は続いております。水戸RC60周年を機会に、益々その運動が発展して行くように、私も微力ながらお手伝いをさせていただきたいと願っております。



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ
「ロータリーの未来は
あなたの手に」



千波湖浄化シンポジウム



千波湖水質浄化推進協会設立へ向けた提言



前橋RC歓迎例会



新年家族会 於 山口楼



ラオス・キエンタンレー村小学校に井戸を設置



内藤 彰ガバナー公式訪問

平成21～22年 (2009～2010年)

バラク・オバマが米大統領に就任(1. 20) / エコポイント制度適用開始(5. 15) / 裁判員制度を実施(5. 21) / 新型インフルエンザ、「フェーズ6」宣言(6. 11) / マイケル・ジャクソン死去(6. 25) / 酒井法子、覚醒剤取締法違反で逮捕(8. 8)

デキゴトロジー・世相・流行

東京都日比谷公園の「年越し派遣村」に約500人 / スペースシャトル・ディスカバリー打ち上げ / 男子ゴルフの石川遼が史上最年少の賞金王に / WBCフライ級タイトルマッチで亀田興毅が2階級制覇 / 村上春樹『1Q84』

サラリーマン川柳 2009年版

- 1位 仕分け人 妻に比べりゃ まだ甘い
- 3位 ただいまは 犬に言うなよ オレに言え

- 2位 「先を読め！」 言った先輩 リストラに
- 4位 「離さない！」 10年経つと 話さない

平成21～22年 役員・理事

役員	会長	長	大久保 博	之徹
	副会長	幹事	安 徹	洋司
	幹事	計	川崎 浩	一郎
	会場	監督	内田 浩	純一
	直前	会長	横山 弘	純一
理事	職業奉仕委員長		太田 正	明二
	社会奉仕委員長		櫻場 誠	彰
	新世代奉仕委員長		高沢 彰	明
	国際奉仕委員長		成田 浩	明
	ロータリー財団委員長		横須賀 良	一
	米山奨学委員長		秋山 現	信
	副幹事		根本 洋	一朗
	副会場監督		但野 友	久

地区委員

パストガバナー	吉澤 繁 男
地区諮問委員	
パストガバナー	井上 壽 博
地区諮問委員	
研修リーダー	
指名委員	
拡大委員会2年委員	
職業奉仕総括委員長	八文字 典 昭
インターアクト委員	宮崎 雅 彦

委員会編成表

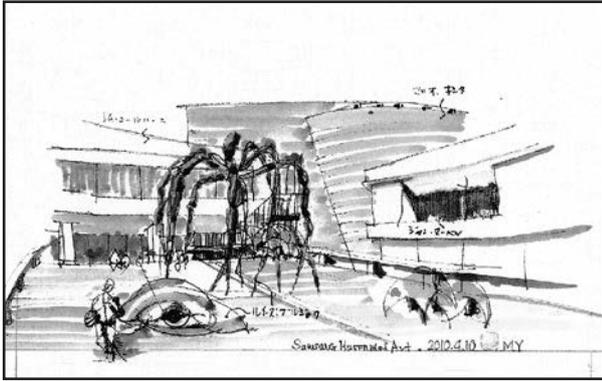
2009年9月8日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
会 員 組 織	安 徹		豊崎 繁・幡谷 誠・砂押 憲正・八文字典昭
職 業 分 類	豊崎 繁	八文字典昭	
会 員 増 強	幡谷 誠	牧 厚志	加藤 啓進・山崎 文治
会 員 選 考	砂押 憲正	小林大次郎	林 耕芳・横須賀満夫
ロータリー情報	八文字典昭	高原 裕	
ク ラ ブ 広 報	長野 久嗣	小田部 卓	土肥 公仁・鬼澤 邦夫
ク ラ ブ 管 理 運 営	川崎 洋		山口 潔・鈴木 真吾・片岡 宗厳・根本洋一朗 但野 友久・川上 倅司・江幡 和良・西野虎之介 高原 裕
プ ロ グ ラ ム	山口 潔	岡崎恵一郎	飯田 信之・立原 善重・吉澤 繁男
出 席	鈴木 真吾	荻原 武	会田 武夫・佐久間正祥・穴戸 大
親 睦 活 動	片岡 宗厳	中原 政昭	原 貴・市川 友英・金川 敏彦・増田 克夫 沼田 元良・坂田 勲・佐藤 慶喜・山口 晃平
ク ラ ブ 会 報	根本洋一朗	小櫃 重秀	益子 一彦・松本 成司・齋藤 眞・高野 円 渡邊 敬志・山口 孝明・湯村 猛
会 場	但野 友久	宮久保一夫	上川 準・小林 和之・小泉不二夫・蔵本 重信 宮田 佳之・内藤 学・鬼澤 實・佐々木敏之
雑 誌	川上 倅司	豊崎 一彦	岩崎 三郎・久賀谷惣一・山田栄士郎
ニコニコBOX	江幡 和良	加倉井 巧	藤田 治之・林 健人・村田 実
記 録	西野虎之介	山崎 文治	皆川 昌三・浦野 彰英
友好クラブ交流	高原 裕	中川 純一	五條 史男・中山 義雄・八文字典昭
奉仕プロジェクト	五條 史男		太田 正明・櫻場 誠二・高沢 彰・川名 信博 鈴木 尚・成田 浩明
職 業 奉 仕	太田 正明	松井 忠重	溝田 泰夫・山口 修・安 四郎
社 会 奉 仕	櫻場 誠二	田中 邦彦	荒木 寛・齊藤 元司・土屋 忠巳
新 世 代 奉 仕	高沢 彰	宮崎 雅彦	井上 壽博・根本 弘之
インターアクト	川名 信博	清水 洋一	澁谷 勲
ローターアクト	鈴木 尚	石井 隆志	磯崎 寛也・作山 裕樹・三瓶 真一
国 際 奉 仕	成田 浩明	衣笠 勤	原口 哲也・岩崎 克美
ロータリー財団	横須賀良一	渡辺 幹郎	住谷 亮逸・横山 哲郎・吉田 正孝
米 山 奨 学	秋山 現信	増山 英和	中井川昇一・大金 正幸
会 場 監 督	石島 弘之	但野 友久	
会 計	横山 哲郎		
監 事	安 四郎		



61期

2010-2011年（平成22.7～23.6）



サムスン美術館（ソウル）

地域を育み、大陸をつなぐ

< Building Communities - Bridging Continents >



R.I.会長

レイ・クリングスミス



R.I.第2820地区

ガバナー 山崎 清司

◆ 会長方針

安 徹

レイ・クリングスミスR.I.会長は「地域を育み、大陸をつなぐ」のテーマの元に「ポリオ撲滅」「ロータリー青少年プログラム」の2つの最優先事項が掲げられ、山崎ガバナーは、ロータリーの公共イメージの向上、地域の「ために」から「ともに」へ、大陸をつなぐ（国際大会参加と友好地区の交流促進）を掲げています。

水戸RCは、創立60周年を迎える年度に当たり、『次の10年を考えグランドデザインを描こう』を合言葉として、創立60周年記念事業、I.M.および市内6クラブ合同例会のホストなど全会員の協力

を要する事業の重なる年であり、内部充実の年とし、新規の奉仕活動は計画せず、下記の4つの事業と4つの課題の検討を実行します。

もちろん、他の継続事業の実施、とくに新世代奉仕についても将来を見すえた、会員参加型の奉仕活動を再確認したいと考えています。

(1) 創立60周年記念事業

2011年3月15日にホテル レイク・ビューで横須賀満夫実行委員長を中心に、全員参加による水戸RCらしい周年事業を実施します。

(2) I.M.のホスト

RI第2820地区第3分区のI.M.を中山ガバナー補佐を中心に、2011年1月18日三の丸ホテルで開催します。

(3) 市内6クラブ合同例会のホスト

2010年秋に開催します。

(4) 地区職業奉仕研究会開催

八文字地区総括委員長の元、2010年8月7日に三の丸ホテルで開催します。

(5) 会員増強中期計画の策定

世界はもとよりRI第2820地区の会員減少傾向は止まらないようです。当クラブとして、会員の年齢構成その他を調査して中期的に会員を補充する計画を検討します。

(6) CLP推奨によるクラブ中期計画の要否の検討

CLPについては理解も十分ではなく、クラブの認識の温度差があるようですから、当クラブの方針を検討します。

(7) 継続事業である千波湖水質浄化

市民組織（協議会）の立ち上げ、円滑な運営の協力をします。

(8) R.I.会長賞のエントリー

国際奉仕委員会のラオス学校建設事業が、学校建設に留まらず、広がりを持った事業が目途をつけたので会長賞にエントリーしましょう。

1年間、会員の皆様のご協力とご活躍をお願いいたします。

◆ 東日本大震災に遭遇



第61期 会長 安 徹
スタートは、60周年記念例会、I.M.のホスト、市内6クラブ合同例会ホスト、千波湖水質浄化協会の立上げ等を始めとする各種行事が予定されていました。ラオスの学校建設、千波湖浄

化等の継続事業も一応の成果をあげたので、新規事業を検討する年度とし、対内的に次の10年を展望した会員増強問題、出席率向上問題、CLPの再検討など内部充実の年度とする方針でした。各種イベントが無事終了し、残すは60周年記念例会のみ、その準備も万端整ったところで、全く想定外の3.11東日本大震災に遭遇し、記念例会は延期を余儀なくされ、急遽被災者の支援活動に注力せざるを得ないこととなり、以降の計画が実現できないまま任期を終了することになりました。

茨城も被災地として将来への悲観論が横行する中、いささかでも復興に向けて前向きの姿勢を世に示すこともロータリーの役割ではないかとの会員の総意を結集し、1年後に60周年記念例会を開催することができました。ひとえに会員の皆様の勇氣ある決断と横須賀満夫実行委員長の指導力に敬意を表します。

震災遭遇直後から、事務局の片付け、記念例会延期の招待先等への連絡、緊急理事会の開催、ホストクラブ、友好クラブからの義援金の送付を受けた被災地救援活動、地元の復興支援、記念事業予定の千波湖の『希望の鐘』寄贈、原子力被災者へのボランティア活動などなど会員諸兄の自らの被災を後回しにした協力、水戸JCの若い力の結集も得て、ロータリーであればこそなし得た活動ができたと思います。個々の会員の被災地への救援活動など、ロータリーの存在意味を広く世間に知らせることもできました。今回のような惨事に当たっては、行政等にはできない即時対応による支援行動に常時からの備えも必要と考え、川崎年度に災害発生時の救援活動を行える他団体との協定組織も立ち上げる等ロータリー主導でなければできない組織作りもできました。旧来型の奉仕活動がロータリーの主たる奉仕活動ですが、一旦事あれば我々

は立つ、そして出来得る限りの活動をするということによって、社会に直接役立つ奉仕、決断と行動力が如何に大切かを実感した出来ごとでした。

◆ 幹事を振り返って



第61期 幹事 根本洋一郎
2010～2011年度は第3分区のI.M.、水戸市内6クラブ合同例会のホスト、そして創立60周年記念例会の開催と大変事業の多い年でした。すべての事業において、五條SAAを

はじめ各委員長の尽力と会員の皆様のご協力により無事に終了することができましたが、この年度の最後で最大の事業、創立60周年記念例会が4日後に迫った3月11日、千年に一度と言われる大震災に見舞われました。横須賀実行委員長の元、20回近い実行委員会を開催し、すべての準備は整い、歴史と伝統を誇る水戸RCらしい意義ある記念例会の開催を信じておりました。震災の翌日に記念例会の開催について会長、実行委員長と協議し、記念例会の中止ではなく、期限未定での延期とすることを決定しました。早々に会員の皆様をはじめ、出席予定の皆様で開催の延期をできる限りの手段で伝えようと努力しましたが、電話はもとより、停電により電子メール等についても機能せず、その作業は困難をきわめ、大変ご迷惑をおかけしました。

水戸RCは茨城県や水戸市への義捐金の寄付をはじめ、震災の2日後には水戸JC・水戸LCとの合同対策本部を設置し、茨城県・水戸市・公益社団法人日本青年会議所からの支援物資を県内だけではなく、福島県・宮城県の被災地へ届けたり、炊き出しを行ったりしました。しかしながら、さまざまな面で幹事としての自分自身の対応については多くの反省と課題を残したと感じております。

安会長は「次の10年を考えたグランドデザインを描こう」というテーマを掲げ、1年間活動をしてまいりましたが、10年後の70周年、そして大きなイベントである75周年に向け、「我々が今何をすべきか」を考えさせられた年となりました。



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ
「地域を育み、大陸をつなぐ」



千波湖水質浄化推進協会の設立



ホストクラブとしてI.M.を開催



元航空幕僚長 田母神 俊雄氏



タイへの消防自動車寄付



水戸市への「希望の鐘」贈呈



山崎 清司ガバナー公式訪問



平成22～23年 (2010～2011年)

バンクーバー冬季五輪開催(2. 12) / 子ども手当法が成立・実施(6. 1) / 高速道路の無料化実験スタート(6. 28) / チリの鉱山で落盤事故、2カ月後に作業員全員救出(8. 5) / 尖閣諸島沖で中国船と海上保安庁巡視船が接触(9. 7)

デキゴトロジー・世相・流行

横綱朝青龍が引退 / 米グーグルが中国本土から撤退 / 山崎直子が宇宙へ出発 / 日本発の金星探査機「あかつき」打ち上げ / iPad日本で発売 / 探査機「はやぶさ」が小惑星「イトカワ」の微粒子を持ち帰る / 東北新幹線全線開通

サラリーマン川柳 2010年版

- 1位 久しぶり～ 名が出ないまま じゃあまたね～
- 3位 何になる？ 子供の答えは 正社員

- 2位 クレームも 社員じゃわからん パート出せ
- 4位 ときめきは 四十過ぎると 不整脈

平成22～23年 役員・理事

役員	会長 副会長 幹事 会計 直前会長	長 ト(会員組織) 長(クラブ管理運営) 事 計 督	安川 崎 幡谷 誠 根本 洋一 横山 哲史 大久保 博之	徹洋 誠朗 一 郎 史 博 之
理事	職業奉仕委員長 社会奉仕委員長 新世代奉仕委員長 国際奉仕委員長 ロータリー財団委員長 米山奨学委員長		林 耕 芳 田 中 邦 彦 小 林 大 次 郎 宮 崎 雅 彦 渡 辺 幹 郎 成 田 浩 明	
	副幹事 副会場監督		横須賀 良一 宮久保 一夫	

地区委員

パストガバナー	吉澤 繁男
地区諮問委員	
パストガバナー	井上 壽博
地区諮問委員	
新世代奉仕担当カウンセラー	
指名委員	
拡大委員会1年委員	
第3分区ガバナー補佐	中山 義雄
職業奉仕総括委員長	八文字 典昭
米山記念奨学会	
米山寄付増進委員	秋山 現信

委員会編成表

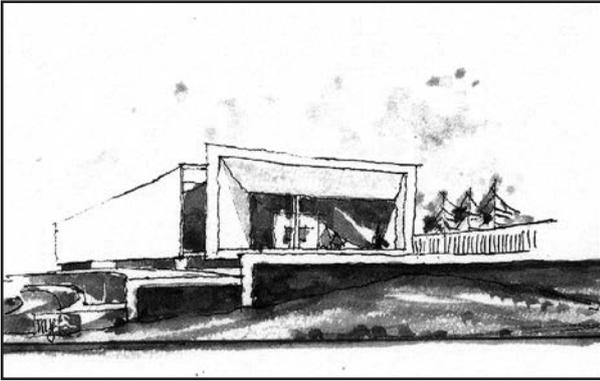
2010年8月31日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
会 員 組 織	川崎 洋		豊崎 繁・高沢 彰・牧 厚志・八文字典昭
職 業 分 類	豊崎 繁	八文字典昭	高原 裕
会 員 増 強	高沢 彰	但野 友久	加藤 啓進・大和田佳典・齊藤 元司
会 員 選 考	牧 厚志	吉田 正孝	佐久間正祥・澁谷 勲
ロータリー情報	八文字典昭	高原 裕	内田 浩司
ク ラ ブ 広 報	三瓶 真一	加倉井 巧	秋山 現信
ク ラ ブ 管 理 運 営	幡谷 誠		小田部 卓・川上 倅司・中原 政昭・横須賀良一 宮久保一夫・荻原 武・片岡 宗巖・砂押 憲正 内田 浩司
プ ロ グ ラ ム	小田部 卓	小櫃 重秀	住谷 亮逸・山田栄士郎
出 席	川上 倅司	益子 一彦	山崎 文治・横須賀満夫
親 睦 活 動	中原 政昭	内藤 学	原 貴・石井 克幸・黒田 克己・高野 円 山崎晋一郎・湯村 猛
ク ラ ブ 会 報	横須賀良一	鈴木 尚	後藤 和弘・村田 実・齋藤 眞・佐々木敏之 下村 茂之
会 場	宮久保一夫	川名 信博	川村 真也・熊本 義寛・溝田 泰夫・沼田 元良 坂田 勲・田中 秀一・山口 孝明
雑 誌	荻原 武	松井 忠重	小林 和之・大金 正幸・穴戸 大
ニコニコBOX	片岡 宗巖	林 健人	鬼澤 實・山口 晃平・安 四郎
記 録	砂押 憲正	蔵本 重信	皆川 昌三・山口 潔・吉澤 繁男
友好クラブ交流	内田 浩司	大久保博之	中川 純一・高原 裕・中山 義雄・八文字典昭
奉仕プロジェクト	大久保博之		林 耕芳・田中 邦彦・小林大次郎・鈴木 真吾 豊崎 一彦・宮崎 雅彦
職 業 奉 仕	林 耕芳	清水 洋一	荒木 寛・石島 弘之
社 会 奉 仕	田中 邦彦	長野 久嗣	飯田 信之・久賀谷惣一・増山 英和・櫻場 誠二
新 世 代 奉 仕	小林大次郎	石井 隆志	
インターアクト	鈴木 真吾	衣笠 勤	井上 壽博・岩崎 三郎
ローターアクト	豊崎 一彦	渡邊 敬志	鬼澤 邦夫・佐藤 慶喜
国 際 奉 仕	宮崎 雅彦	磯崎 寛也	原口 哲也・市川 友英・岩崎 克美
ロータリー財団	渡辺 幹郎	江幡 和良	藤田 治之・中井川昇一
米 山 奨 学	成田 浩明	岡崎恵一郎	会田 武夫・小泉不二夫・太田 正明
会 場 監 督	五條 史男	宮久保一夫	
会 計	横山 哲郎		
監 事	安 四郎		



62期

2011-2012年(平成23.7~24.6)



ホキ美術館(千葉市)

こころの中を見つめよう、博愛を広げるために
 < Reach Within to Embrace Humanity >



R.I.会長
 カルヤン・バネルジー



R.I.第2820地区
 ガバナー 大木 勲

◆ 会長方針

川崎 洋

去る3月11日、日本国の歴史上1000年に一度とも言われる巨大地震に襲われ、東北地方はもとより我が水戸も空前の大惨事となりました。多くの会員の皆様方も事業所並びに自宅にと浅からぬ被害を受けられた事と存じ、お見舞い申し上げます。

この忌まわしき災害の中にも誇るべき報告がありました。それは外国メディアの発した、日本人の国民性に織り込まれた特性であります。

その大惨事の渦中であっても「秩序と礼節」「冷静さと自己犠牲の精神」「静かなる勇敢さ」「略奪・暴動一切なし」「便乗値上げ・買占め一切なし」「公共性の尊重」「共同体意識」等々、日本人が世界

に示した「勇気と美徳」でありました。

一方、自分の職業に対する使命感も世界を驚嘆させました。危険な任務に勇敢に立ち向かう原子力発電所の作業員、自衛隊、消防庁、警察庁の勇士たち、地方自治体職員等々、さながらスクリーンのヒーローでした。

これぞ正に、私たちロータリークラブの精神であり、奉仕の理想を実践したものであると感動致しました。今こそ、水戸RCとしても自信を持って自分たちのロータリー活動を深める時であると存じます。

しかし、今回の災害での傷は浅くなく、またその後の原発事故での風評被害、国内に広がる自粛モード等、会員の皆様方の事業経営も油断できる状況ばかりではないものと拝察致します。

私たち自身が強くなければ奉仕活動も存分に力を発揮する事などできません。こんな時こそ、会員間で事業を通じ助け合うことも肝要かとも思っております。更には、日本国中に広がる自粛モード。これもまた、日本人の美徳であり優しさの表現であります。そろそろ元気を示す頃合いかと存じます。

水戸RCが先頭に立って元気な水戸を発信していく事も、今大切な行動と思っております。

日本国はこれまでも関東大震災、太平洋戦争での敗戦等々、数多くの絶望的状况にあってその都度、見事に苦境を乗り越え更に以前にもまして発展させてきた歴史があります。今回の悲劇をも必ずや乗り越え、復興させるものと確信致しております。そして、その素晴らしきストーリーの中で水戸RCもロータリーらしく役目を果たしていく事を願わずにはられません。

1. 災害対策プロジェクト

東日本大震災の体験をもとに、非常時に於いて他団体とも協力しての態勢を検討します。

2. R.I.第2820地区第3分区チャリティーコンペのホスト

2011年秋に開催します。

3. 地区職業奉仕研究会開催

八文字地区総括委員長のもと、2011年7月23日に三の丸ホテルで開催します。

4. 千波湖浄化

千波湖水質浄化推進協会の円滑な運営の協力をします。

5. R.I.会長賞のエントリー

会員増強その他で、R.I.会長賞にエントリーします。

1年間、会員の皆様のご協力とご活躍をお願い致します。

◆ 今年度を振り返って

第62期 会長 川崎 洋

2011～12年度は、波瀾万丈の幕開けとなりました。クラブの方針・委員会編成・予算組み等に取りかかろうとした矢先の3月11日のあの巨大地震でした。翌日に開催予定であ



った第2820地区の次年度会長予定者研修会(PETS)も当然ながら無期延期。R.I.会長方針・地区ガバナーの方針も不明の状況での準備突入となりました。

私の事業所も浅からぬ被害を受け、営業を再開するまでに2週間の時を要しましたが、程度の差こそあれ会員の皆様も甚大な被害を受けておりました。とても次年度のロータリー活動の準備をしている環境ではありませんでした。しかし時は待つてくれません。

じつに複雑な気持ちで、正副委員長就任のお願いに伺いましたが、例外なく「お見舞い」に來たと思われ、なかなかロータリーの話を切り出せなかったものでした。

さらには、この年に開催される水戸RC創立60周年記念例会の日程が、あの大地震の4日後3月15日でありました。式典の会場は営業不能、常磐線および常磐高速道路も不通のまま、とても予定通り舉行することなど不可能な状況であり、一応無期延期となりました。

よもや私の会長年度にこの記念すべき一大行事が回ってくるとは、その時点では予測すらできませんでした。結果的には、大好評のもとに2年掛かりの記念例会を無事に終了でき、大変名誉に思っております。

私の会長年度もまもなく幕引きの準備に入ろうとする4月、R.I.カルヤン・バネルジー会長より今年度バンコクで開催されるロータリー国際大会の招待状が届きました。当初は事の重大さを理解できずに、欠席の返事をしておりましたが、R.I.より度重なる出席要請を受け、横須賀(良)幹事と出席して参りました。着いてみるとじつは、大変なことになっていました。水戸RCが、世界の約30,000あるRCの中でベスト15クラブに選ば

たのであります。会員増強と財団への継続的な支援がその受賞理由であり、まさに水戸RC創立60年の歴史の集大成であったと感謝しております。

◆ 今年度を振り返って

第62期 幹事 横須賀良一

本日おかげさまで、川崎年度の最終月の6月例会を迎えることができました。ここまで幹事職をこなしてきましたが、お役目を次期幹事に引継ぎさせていただきますことができそうです。



今年度を振り返ってみますと、すべてが初めての経験で不安のなかでのスタートでした。東日本大震災後、まるで世の中の時間が止まってしまっているようななかでの委員会編成や、予算の作成に翻弄する毎日でした。今年度のR.I.会長そして川崎会長の「ロータリーは「家族」である」という方針の下、各委員会には家庭集会を開催していただき多くの「絆」が育まれました。各会員の皆様とは、この幹事という役職の中で多くのことを学ばせていただき「絆」を感じることができました。また、例会、理事会、クラブ協議会はもとより、大木ガバナーを迎えての公式訪問、地区大会、和歌山RCの75周年記念例会、栄誉あるR.I.会長賞(上位15位)の受賞のため急遽決定した国際大会(バンコク)への参加等々、クラブ活動の円滑な運営をするために精一杯努めてまいりました。なにより、震災のため1年延期された水戸RCの創立60周年記念例会には、多くの方々のご協力とご参加をいただきました。お陰様で友好クラブの方々にもお褒めを頂戴し、水戸RCの歴史と伝統に恥じない創立60周年記念例会が開催できました。

今年1年間多くの方々にお支えいただき、またご迷惑をお掛けしたことにお詫びを申し上げます。ロータリー経験も浅く、細かいことが苦手で若輩者の私が幹事という職務を果たすことができましたのも、いちども怒らず、心から優しくご指導を賜りました川崎会長、温かく見守ってくださった会員の皆様、陰ながら支えていただいた事務局の皆様のご理解とご協力のお陰と心から感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。



PHOTO アーカイブ



R.I.テーマ
「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」



R.I.会長賞受賞の感激を胸に…



カルバン・パネルジー R.I.会長



大変な名誉、これです。



登壇した川崎会長



誰がこんなショットを予想したでしょうか



川崎会長、横須賀幹事 満面の笑み



和歌山RC創立75周年記念式典
櫻畑 直尚会長と水戸RC参加者



水戸JCと災害対策協定書締結

平成23～24年 (2011～2012年)

東日本大震災発生(3. 11)／福島第一原発で爆発事故「レベル7」に／英ウィリアム王子とキャサリン妃が結婚(4. 29)／橋下徹が大阪市長に当選(11. 27)

デキゴトロジー・世相・流行

マリアナ諸島沖で天然ニホンウナギの卵を発見／八百長問題で大相撲春場所中止／筑豊の炭鉱記録画家・山本作兵衛の作品などが世界記憶遺産に／被災3県以外、地上デジタル放送に完全移行／サッカー女子ワールドカップで日本が優勝

サラリーマン川柳 2011年版

- 1位 宝くじ あたれば「辞める」が 合言葉
- 3位 妻が言う 「承知しました」 聞いてみたい

- 2位 女子会と 聴いて覗けば 六十代
- 4位 スマートフォン 妻と同じで 操れず

平成23～24年 役員・理事

役員	会長	長	川崎洋
	副会長	副会長	幡谷誠
	幹事	幹事	小林大次郎
	会計	会計	横山哲郎
	会場監督	会場監督	住谷亮逸
理事	職業奉仕委員長	職業奉仕委員長	長野久嗣
	社会奉仕委員長	社会奉仕委員長	田中邦彦
	新世代奉仕委員長	新世代奉仕委員長	宮崎雅彦
	国際奉仕委員長	国際奉仕委員長	磯崎寛也
	ロータリー財団委員長	ロータリー財団委員長	砂押憲正
	米山奨学委員長	米山奨学委員長	鈴木真吾
	副幹事	副幹事	鈴木尚博
	副会場監督	副会場監督	川名信博

地区委員

パストガバナー	吉澤繁男
地区諮問委員	
パストガバナー	井上壽博
地区諮問委員	
ガバナー指名委員	
新世代奉仕担当カウンセラー	
危機管理委員会委員長	
職業奉仕総括委員長	八文字典昭
インターアクト委員	宮崎雅彦
ロータリーアクト委員	豊崎一彦
米山記念奨学会	
米山学友委員	秋山現信

委員会編成表

2011年9月30日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員
会員組織	幡谷誠		豊崎 繁・大久保博之・五條 史男・高原 裕
職業分類	豊崎 繁	八文字典昭	砂押 憲正
会員増強	大久保博之	大和田佳典	加藤 啓進・齊藤 元司・横須賀満夫
会員選考	五條 史男	川上 倅司	林 耕芳
ロータリー情報	高原 裕	内田 浩司	根本洋一朗
クラブ管理運営	小林大次郎		江幡 和良・小田部 卓・石井 隆志・内藤 学 鈴木 尚・川名 信博・高沢 彰・中原 政昭 荻原 武・根本洋一朗
クラブ広報	江幡 和良	黒田 克己	原口 哲也・穴戸 大
プログラム	小田部 卓	益子 一彦	設楽 清知・澁谷 勲
出席	石井 隆志	岡崎恵一郎	久賀谷惣一・牧 厚志・清水健一郎
親睦活動	内藤 学	山口 晃平	足立 修・福田 和之・波田 充史・石井 克幸 川村 真也・久慈 宏明・熊本 義寛・山口 孝明
クラブ会報	鈴木 尚	山崎晋一郎	林 健人・本間 敏樹・加倉井 巧・国安 博史 増山 英和・皆川 昌三・鈴木 義彦
会場	川名 信博	成田 浩明	布施 武史・原 貴・香嶋 貴・小林 和之 茂木 啓一・大和田佳典・坂田 勲・田中 秀一 安 圭一
雑誌	高沢 彰	松井 忠重	宮久保一夫・村田 実・中山 義雄
ニコニコBOX	中原 政昭	清水 洋一	佐久間正祥
記録	荻原 武	沼田 元良	秋山 現信
友好クラブ交流	根本洋一朗	安 徹	大久保博之・内田 浩司・中川 純一・高原 裕
職業奉仕	長野 久嗣	小櫃 重秀	藤田 治之・溝田 泰夫
社会奉仕	田中 邦彦	片岡 宗巖	佐藤 慶喜・吉澤 繁男
新世代奉仕	宮崎 雅彦	井上 壽博	
インターアクト	衣笠 勤	但野 友久	石島 弘之・岩崎 克美・小泉不二夫
ロータリーアクト	豊崎 一彦	渡邊 敬志	太田 正明・櫻場 誠二・山崎 文治
国際奉仕	磯崎 寛也	後藤 和弘	市川 友英・岩崎 三郎
ロータリー財団	砂押 憲正	吉田 正孝	会田 武夫・鬼澤 實
米山奨学	鈴木 真吾	渡辺 幹郎	飯田 信之・鬼澤 邦夫
会場監督	住谷 亮逸	川名 信博	
会計	横山 哲郎		
監事	安 四郎		



物故者一覽 2005～2011 A GREAT UNFORGETTABLE PERSON

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

2005～2006年度



2005年10月29日ご逝去
職業分類：洋服製造
1964年11月入会
久米 耕造 会員



2006年1月17日ご逝去
職業分類：産科医
1967年7月4日入会
青木 力雄 会員



2006年3月24日ご逝去
職業分類：畳表販売
1960年5月入会
立原善之介 会員



2006年5月21日ご逝去
職業分類：外科医
チャーターメンバー1951年3月
岡崎 藤麿 名誉会員



2006年6月24日ご逝去
職業分類：歯科医
1987年3月3日入会
木田 京平 会員

2006～2007年度



2006年7月17日ご逝去
職業分類：建設業
1969年4月8日入会
鯨岡 昭雄 会員



2006年8月18日ご逝去
職業分類：金物販売
1965年10月入会
新井 巖 会員



2007年1月4日ご逝去
職業分類：建築設計
1961年10月入会
三上 清一 会員



2007年2月4日ご逝去
職業分類：新聞販売
1977年2月8日入会
土屋 公一 会員

2007～2008年度



2007年8月14日ご逝去
職業分類：公認会計士
1961年3月入会
衣笠 秀夫 会員



2007年11月6日ご逝去
職業分類：天然ガス
1962年1月入会
河原田苗美 会員



2008年1月8日ご逝去
職業分類：小児科医
1968年7月30日入会
丸山 泰一 会員



2008年2月7日ご逝去
職業分類：結婚式場
1964年9月入会
大塚子之吉 会員



2008年3月6日ご逝去
職業分類：建築材料販売
1964年6月入会
山崎金太郎 会員



2008年5月28日ご逝去
職業分類：商業銀行
1972年1月11日入会
青鹿 明司 会員

2008～2009年度



2009年3月21日ご逝去
職業分類：調剤薬局
2001年10月9日入会
前野 廣夫 会員



2009年4月11日ご逝去
職業分類：醤油製造
1977年7月6日入会
木村傳兵衛 会員



2009年5月7日ご逝去
職業分類：水産物販売
1988年8月23日入会
川崎 肇 会員



2010年2月5日ご逝去
職業分類：バス事業
1964年9月入会
竹内 成一 会員

2009～2010年度

2010～2011年度



2010年8月2日ご逝去
職業分類：セメント販売
1964年9月入会
川又淳之介 会員



2010年9月27日ご逝去
職業分類：不動産業
1984年8月7日入会
佐藤 久次 会員



2010年11月14日ご逝去
職業分類：薬剤師
1984年10月2日入会
布施 元 会員



2010年12月6日ご逝去
職業分類：繊維品小売
1963年10月1日入会
石塚 武 会員

2011～2012年度



2011年5月12日ご逝去
職業分類：内科医
1981年1月6日入会
山田栄士郎 会員

ロータリー財団及び米山奨学会寄付・年間平均出席率

年 度	1月1日 会 員 数	年度中レート (対1\$)	ロータリー財団 寄付総額	米山奨学会寄付金(円)			年 間 平 均 出席率(%)
				普通寄付金	特別寄付金	合 計	
2000～ 2001年度 (第51期)	118名	7/1¥106 11/1¥110 2/24¥116 5/1¥125	\$11,286.72 (¥1,263,040)	434,000	780,000	1,214,000	79.69
2001～ 2002年度 (第52期)	110名	7/1¥125 12/1¥120 1/1¥122 2/1¥130	\$13,165.93 (¥1,654,320)	438,000	2,305,000	2,743,000	76.16
2002～ 2003年度 (第53期)	112名	7/1¥126 8/1¥120 1/1¥122 6/1¥116	\$25,543.49 (¥3,092,060)	404,000	1,580,000	1,984,000	80.44
2003～ 2004年度 (第54期)	104名	7/1¥116 11/1¥110 2/1¥106 6/1¥112	\$5,814.40 (¥650,100)	402,000	1,236,816	1,638,816	80.81
2004～ 2005年度 (第55期)	102名	7/1¥112 8/1¥108 12/1¥104 1/1¥102 5/1¥108	\$19,687.01 (¥2,043,060)	400,000	1,472,500	1,872,500	80.66
2005～ 2006年度 (第56期)	102名	7/1¥108 8/1¥112 12/1¥118 2/1¥114 3/1¥118 6/1¥110	\$18,997.52 (¥2,142,940)	408,000	2,795,000	3,203,000	79.01
2006～ 2007年度 (第57期)	105名	7/1¥110 8/1¥114 11/1¥118	\$15,754.38 (¥1,836,187)	410,000	2,620,000	3,030,000	80.31
2007～ 2008年度 (第58期)	106名	7/1¥122 9/1¥116 12/1¥112 2/1¥108 4/1 ¥98 5/1¥102	\$21,657.38 (¥2,324,940)	416,000	2,390,000	2,806,000	78.95
2008～ 2009年度 (第59期)	102名	7/1¥106 9/1¥108 10/1¥106 11/1¥100 12/1¥106 1/1 ¥88 3/1 ¥90 4/8 ¥98	\$22,193.90 (¥2,106,580)	430,000	4,530,000	4,960,000	73.26
2009～ 2010年度 (第60期)	108名	7/1 ¥98 8/1 ¥94 10/1 ¥90 5/1 ¥92	\$27,633.54 (¥2,511,000)	428,000	2,215,000	2,643,000	76.47
2010～ 2011年度 (第61期)	107名	7/1 ¥92 8/1 ¥88 9/1 ¥86 11/1 ¥82 1/1 ¥84 4/1 ¥80 5/1 ¥82	\$24,798.06 (¥2,014,520)	422,000	2,120,000	2,542,000	73.22



米山奨学生一覧

年 度	氏 名	国籍	奨学金種類	大学及び専攻	カウンセラー
1973.4~73.11	葉 有 財	台 湾	YD	東北大学・化学	(故)後藤, (故)竹内元会員
1978.4~80.3	呂 博 東	韓 国	YM	筑波大学・地域研究	(故)佐藤(勝)会員
1980.4~82.3	呉 廣 洋	台 湾	YM	筑波大学・視覚伝達デザイン	吉田(光), 野澤元会員
1982.4~86.3	蔡 承 熹 (帰化後宮川健治)	台 湾	YD	筑波大学・生理学	(故)山田会員
1986.4~88.3	陳 敏 齡	台 湾	YD	筑波大学・宗教学	(故)三上会員
1988.4~90.3	ピニータ・リヤナゲ	スリランカ	YM	筑波大学・理工学	渡辺(昭)元会員
1990.4~91.3	朴 恵 鮮	韓 国	YM	筑波大学・デザイン	野澤元会員
1991.4~92.3	張 桂 嬌	マレーシア	YM	筑波大学・環境科学	(故)前島会員
1992.4~94.3	莊 綿 鳳	マレーシア	YU	茨城大学・国際金融論	(故)前島会員
1993.4~94.3	黎 佩 玲	マカオ	YU	茨城大学・経営学	林(一)元会員
1994.4~96.3	金 賢 哲	韓 国	YMD	茨城大学・生産科学	幡谷会員
1995.4~97.3	李 北 大	中 国	DISY-B	筑波大学・野外運動学	井上(壽)会員
1996.4~97.3	李 珍 叔	韓 国	YMD	筑波大学・環境デザイン	石井(隆)会員
1997.4~98.3	鍾 淑 秋	台 湾	YMD	筑波大学・障害児教育	中山(義)会員
1998.4~99.3	JA.ナンダナジャコティ	スリランカ	YMD	筑波大学・地域研究	安(徹)会員
1998.4~2000.3	辛 賢	韓 国	YD	筑波大学・哲学	立原(彦)元会員
2000.4~02.3	吉 慶 健	中 国	YD	筑波大学・国際政治経済学	倉本元会員
2002.4~02.9	吉 慶 健	中 国	CY	筑波大学・国際政治経済学	倉本元会員
2002.4~03.3	曹 妹	中 国	YM	筑波大学・環境科学	八文字会員
2003.4~04.3	阿力甫亜森	中 国	YM	筑波大学・環境科学	遠藤元会員
2004.4~06.3	カシャニファ・シャハラム	イラン	YM	茨城大学・自然機能科学	根本(弘)元会員
2006.4~07.3	赫 睿 紅	中 国	YM	茨城大学・人文科学	高沢会員
2007.4~09.3	李 建 宏	中 国	YD	茨城大学・応用粒子線科学	渡辺(幹)会員
2009.4~10.3	ラフマン・ファルハナ	バングラデシュ	YM	茨城大学・応用粒子線科学	秋山会員
2010.4~12.3	グエン・ティ・ホアイ・アソ	ベトナム	YM	茨城大学・人文科学	宮崎会員

2011～2012年度 会員名簿

2012年3月13日現在

氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011～2012 所属委員会 (※)地区委員
足立 修 (昭31.8.28)	OA機器事務用品関連 (平23.4.12)	富士ゼロックス茨城(株) 代表取締役社長 〒310-0803 水戸市城南2-1-20 南ウイング水戸ビル7階 TEL(222)2450 FAX(222)4020	親睦活動
会田 武夫 (昭7.7.17)	銀行業 (昭58.8.16)	〒310-0911 水戸市見和1丁目470-42 TEL(255)2383 FAX(255)2383	ロータリー財団
秋山 現信 (昭39.10.24)	仏教 (平19.2.6)	開運寺 住職 〒310-0851 水戸市千波町1192 TEL(244)1192 FAX(244)1892	記録 ※米山学友委員
江幡 和良 (昭36.8.6)	介護施設 (平18.9.12)	(株)イディア・コーポレーション 代表取締役 〒310-0803 水戸市城南1-3-32 TEL(228)0507 FAX(309)5577	クラブ広報 (長)
藤田 治之 (昭16.11.19)	OA機器事務用品関連 (平6.4.19)	フジタ(株) 代表取締役 〒310-0021 水戸市南町1-3-6 TEL(231)3331 FAX(231)3337	職業奉仕
福田 和之 (昭43.8.23)	証券業 (平23.6.28)	野村証券(株) 水戸支店 支店長 〒310-0021 水戸市南町3-4-14 明治安田生命水戸南町ビル TEL(224)5231 FAX(231)8493	親睦活動
布施 武史 (昭45.5.5)	薬剤師 (平23.7.5)	布施薬局 社長 〒310-0815 水戸市本町1-4-25 TEL(221)4264 FAX(224)2068	会場
五條 史男 (昭16.5.2)	加工食品 (昭62.1.6)	(株)牧ノ原 代表取締役 〒310-0015 水戸市宮町2-4-24 TEL(225)8924 FAX(227)0081	会員選考 (長)
後藤 和弘 (昭32.8.5)	自動車関連 (平22.5.11)	ネットヨタ茨城(株) 代表取締役社長 〒310-0842 水戸市けやき台3-65-1 TEL(248)3300 FAX(248)5900	国際奉仕 (副)
後藤 直樹 (昭35.7.28)	弁護士 (平24.1.17)	みとみらい法律事務所 弁護士 〒310-0021 水戸市南町1-3-27 TEL(221)2675 FAX(224)9185	親睦活動



氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011~2012 所属委員会 (※)地区委員
原 貴 (昭34.11.4)	飲料 (平21.1.13)	アサヒビール(株) 茨城支社長 〒310-0011 水戸市三の丸1-4-73-7F TEL(221)1171 FAX(221)1180	会場
原口哲也 (昭41.10.1)	税理士 (平19.1.16)	原口哲也税理士事務所 所長 〒310-0852 水戸市笠原町600-41 2F TEL(241)6254 FAX(241)4496	クラブ広報
波田充史 (昭38.1.17)	損害保険業 (平23.9.27)	東京海上日動火災保険(株) 茨城支店 支店長 〒310-0015 水戸市宮町1-3-41 水戸ノースフロント8階 TEL(233)9200 FAX(233)9208	親睦活動
幡谷 誠 (昭20.2.19)	食品流通 (昭61.9.16)	(株)興醸社 取締役会長 〒310-0803 水戸市城南3-3-32 TEL(221)3331 FAX(222)2010	会長エレクト 会員組織 (長)
林 耕 芳 (昭14.3.24)	和洋菓子 (昭57.11.30)	亀印製菓(株) 取締役会長 〒310-0913 水戸市見川町2139-5 TEL(305)2211 FAX(244)9955	会員選考
林 健 人 (昭38.7.6)	整形外科医 (平19.3.6)	林整形外科医院 院長 〒310-0812 水戸市浜田2-11-11 TEL(225)5255 FAX(228)5632	クラブ会報
本間敏樹 (昭29.8.12)	生命保険業 (平23.6.7)	第一生命保険(株) 水戸支社 支社長 〒310-0062 水戸市大町2-2-6 TEL(226)9511 FAX(222)2397	クラブ会報
飯田信之 (昭31.5.17)	内科医 (平6.3.15)	飯田内科医院 院長 〒310-0815 水戸市本町2-10-10 TEL(231)1357 FAX(225)0405	米山奨学
井上 壽 博 (昭16.9.3)	陶 芸 (昭59.1.17)	陶芸作家 水府葵窯 井上 壽博 (じゅはく) 〒310-0825 水戸市谷田町872 TEL(226)8422 FAX(226)8422	新世代奉仕 (副) ※ 諮問委員 ガバナー指名委員 新世代奉仕担当カウンセラー 危機管理委員長
石井克幸 (昭37.1.23)	証券業 (平22.4.27)	水戸証券(株) 水戸支店 執行役員 水戸支店長 〒310-0021 水戸市南町2-6-10 TEL(233)0310 FAX(224)3829	親睦活動
石井隆志 (昭12.4.16)	外科医 (昭59.7.10)	医療法人社団隆恩会石井外科内科医院 院長 〒310-0851 水戸市千波町1386 TEL(243)0121 FAX(243)1037	出席 (長)

氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011~2012 所属委員会 (※)地区委員
石島 弘之 (昭12.12.26)	整形外科医 (昭58.7.19)	石島整形外科医院 院長 〒310-0004 水戸市青柳町505 TEL(221)4821 FAX(225)7550	インターアクト
磯崎 寛也 (昭40.2.12)	人材派遣 (平18.9.5)	(株)アイ・ティ・エイチ 代表取締役 〒310-0026 水戸市泉町2-2-33 水戸泉町ビル3F TEL(222)0151 FAX(222)0152	国際奉仕 (長)
岩崎 克美 (昭25.12.4)	製薬販売管理者 (平6.1.25)	(株)アスカム 代表取締役副社長 〒311-3108 東茨城郡茨城町中央工業団地6-20 TEL(219)0511 FAX(219)0520	インターアクト
加倉井 巧 (昭42.12.2)	コンピュータ・ソフト (平20.1.8)	(有)ネットワークーズ 代表取締役 〒310-0852 水戸市笠原町232-18 TEL(306)7030 FAX(306)7003	クラブ会報
神尾 圭太郎 (昭40.2.27)	包装資材雑貨関連 (平24.3.6)	(株)紙善 代表取締役 〒311-4153 水戸市河和田町3934-4 TEL(253)2211 FAX(254)4257	会場
香嶋 貴 (昭45.6.20)	広告 (平23.3.8)	(株)広報社 代表取締役 〒310-0841 水戸市酒門町4342-1 TEL(247)8071 FAX(247)8006	会場
片岡 宗巖 (昭41.8.7)	不動産販売 (平18.7.25)	(有)地建 代表取締役 〒310-0031 水戸市大工町2-5-11 TEL(227)3152 FAX(227)3151	社会奉仕 (副)
加藤 啓進 (昭7.10.2)	自動車関連 (昭48.10.30)	茨城日産自動車(株) 代表取締役会長 〒310-0851 水戸市千波町1949-1 TEL(241)4123 FAX(241)4668	会員増強
河部 悦夫 (昭37.3.31)	旅行斡旋 (平24.2.28)	(株)JTB関東 法人営業水戸支店 支店長 〒310-0803 水戸市城南1-1-6 サザン水戸ビル2F TEL(225)5263 FAX(226)4017	親睦活動
川上 倅司 (昭15.11.1)	内科医 (平8.11.19)	川上医院 院長 〒311-4153 水戸市河和田町字高野坪862 TEL(255)3791 FAX(255)5191	会員選考 (副)
川村 真也 (昭34.8.26)	損害保険業 (平22.4.27)	三井住友海上火災保険(株) 茨城支店 支店長 〒310-0011 水戸市三の丸1-1-24 TEL(224)1718 FAX(231)2731	親睦活動



氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011～2012 所属委員会 (※)地区委員
川名 信博 (昭38.11.2)	設 備 工 事 (平17.2.8)	(有)豊川電設 代表取締役 〒311-4145 水戸市双葉台5-789-42 TEL(254)3741 FAX(255)5272	会 場 (長) 会 場 監 督 (副)
川 崎 洋 (昭25.1.13)	ホ テ ル (平8.2.6)	(株)東屋 代表取締役 〒310-0011 水戸市三の丸2-1-1 TEL(221)3011 FAX(221)3022	会 長
衣 笠 勤 (昭31.10.29)	人 材 派 遣 (平20.1.8)	(株)日本クリエート茨城 代表取締役 〒310-0061 水戸市北見町8-12 TEL(222)2727 FAX(231)1270	インターアクト (長)
小 林 大次郎 (昭21.1.24)	育 英 事 業 (平9.3.25)	財団法人小林育英会 理事長 〒311-4163 水戸市加倉井町618 TEL(251)5128 FAX(251)5128	副 会 長 クラブ管理運営 (長)
小 泉 不二夫 (昭25.3.19)	流 通 商 社 関 連 (平19.7.3)	(株)フジテック 代表取締役社長 〒310-0004 水戸市青柳町3815 TEL(302)2288 FAX(302)2289	インターアクト
久賀谷 惣一 (昭2.6.27)	不 動 産 販 売 (昭33.6)	〒310-0053 水戸市末広町2-4-31 (231)7911	出 席
久 慈 宏 明 (昭38.6.16)	生 命 保 険 業 (平23.6.7)	三井生命保険(株) 茨城支社 支社長 〒310-0062 水戸市大町1-2-6 TEL(224)3132 FAX(224)5061	親 睦 活 動
熊 本 義 寛 (昭31.6.29)	鉄 道 輸 送 (平22.8.24)	東日本旅客鉄道(株) 水戸支社 執行役員 水戸支社長 〒310-0011 水戸市三の丸1-4-47 TEL(227)5884 FAX(227)0304	親 睦 活 動
国 安 博 史 (昭30.2.15)	ガ ス (平23.7.26)	東部ガス(株) 茨城支社 取締役 支社長 〒310-0015 水戸市宮町2-8-14 TEL(231)2241 FAX(231)4710	ク ラ ブ 会 報
黒 田 克 己 (昭28.1.24)	総 合 商 品 関 連 (平22.5.11)	(株)ジェムコ水戸 代表取締役社長 〒310-0852 水戸市笠原町600-2 TEL(241)6700 FAX(241)6841	ク ラ ブ 広 報 (副)
牧 厚 志 (昭22.9.15)	歯 科 医 (平4.1.14)	牧齒科医院 院長 〒310-0041 水戸市上水戸1-7-30 TEL(221)4716 FAX(227)6575	出 席

氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011~2012 所属委員会 (※)地区委員
益子一彦 (昭34.12.23)	設 計 (平21.1.13)	(株)三上建築事務所 代表取締役社長 〒310-0062 水戸市大町3-4-36 大町ビル2階 TEL(224)0606 FAX(226)3778	プログラム (副)
増山英和 (昭37.4.4)	税 理 士 (平17.7.5)	増山会計事務所 代表 〒310-0851 水戸市千波町1258-2 TEL(240)3600 FAX(240)3611	クラブ会報
松井忠重 (昭27.1.7)	音 楽 (平10.4.14)	(株)ティーエム・プロジェクト 代表取締役 〒311-4142 水戸市東赤塚4317-1 TEL(255)2222 FAX(255)5225	雑 誌 (副)
皆川昌三 (昭16.11.21)	郷 土 史 家 (平18.10.17)	〒311-4152 水戸市河和田1-1535-94 TEL(253)3415 FAX(253)3415	クラブ会報
宮久保一夫 (昭16.2.17)	製 造 専 門 家 (平20.4.1)	(株)巽工業 代表取締役 〒310-0911 水戸市見和3-613-21 TEL(252)2908 FAX(252)2984	雑 誌
宮崎雅彦 (昭39.5.16)	廃 棄 物 処 理 (平17.1.11)	(有)地域整備開発研究所 代表取締役 〒311-0105 那珂市菅谷3797-3 TEL(352)1331 FAX(352)1332	新世代奉仕 (長) ※インターアクト委員
溝田泰夫 (昭22.6.29)	銀 行 業 (平20.9.2)	(株)筑波銀行 代表取締役会長 〒305-0032 つくば市竹園1-7 TEL029(859)8115 FAX029(829)7543	職 業 奉 仕
茂木啓一 (昭32.5.31)	専 門 工 事 (平23.5.24)	大和ハウス工業(株) 茨城支店 支店長 〒310-0836 水戸市元吉田町1194-24 TEL(246)0112 FAX(246)0169	会 場
村田 実 (昭28.1.26)	総 合 病 院 (平21.7.14)	水戸済生会総合病院 院長 〒311-4145 水戸市双葉台3-3-10 TEL(254)5151 FAX(254)0502	雑 誌
長野久嗣 (昭38.2.20)	OA機器事務用品関連 (平17.7.5)	(有)ナガノ事務機 専務取締役 〒310-0905 水戸市石川1-3906-2 TEL(252)9295 FAX(252)7752	職 業 奉 仕 (長)
内藤 学 (昭35.1.9)	飲 料 (平21.7.21)	水戸ヤクルト販売(株) 代表取締役社長 〒311-4164 水戸市谷津町1-35 TEL(251)8960 FAX(254)7276	親 睦 活 動 (長)



氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011~2012 所属委員会 (※)地区委員
中川 純一 (昭22.11.13)	専門学校 (平3.1.22)	中川学園調理技術専門学校 校長 〒310-0911 水戸市見和3丁目663-10 TEL(252)7011 FAX(252)7277	友好クラブ交流
中原 政昭 (昭20.3.10)	総合建設請負 (平18.7.25)	(株)石島建設 水戸営業所 取締役営業所長 〒310-0836 水戸市元吉田町1974-54 TEL(240)0116 FAX(248)5052	ニコニコBOX (長)
中山 義雄 (昭15.8.8)	趣味工芸品関連 (平4.7.7)	茨城工芸産業(株) 工芸デパート 代表取締役 〒310-0021 水戸市南町3-4-5 TEL(224)2317 FAX(231)7366	雑 誌
成田 浩明 (昭36.8.26)	工場管理職 (平20.1.8)	水戸工機(株) 代表取締役 〒311-4143 水戸市大塚町1845 TEL(251)5111 FAX(251)5114	会 場 (副)
根本 洋一朗 (昭36.8.16)	設 計 (平17.1.11)	(株)根本建築設計事務所 専務取締役 〒311-4141 水戸市赤塚2-2005-80 TEL(252)6777 FAX(252)6684	友好クラブ交流 (長) ロータリー情報
沼田 元良 (昭39.3.15)	廃棄物処理 (平20.10.7)	(有)沼田クリーンサービス 専務取締役 〒317-0077 日立市城南町1-10-16 TEL0294(21)2221 FAX0294(21)2887	記 録 (副)
小櫃 重秀 (昭36.10.11)	私立学校 (平20.7.1)	学校法人常磐大学 理事長室付相談役 〒310-8585 水戸市見和1-430-1 TEL(232)2611 FAX(231)6078	職業奉仕 (副)
荻原 武 (昭38.2.23)	冠婚葬祭 (平16.8.31)	(株)エディファミリー 代表取締役 〒310-0811 水戸市東桜川2-15 TEL(231)1697 FAX(227)4674	記 録 (長)
大久保 博之 (昭28.4.15)	私立学校 (平8.1.27)	学校法人リリー文化学園 理事長 〒310-0021 水戸市南町3-1-3 TEL(224)4820 FAX(221)9478	会員増強 (長) 友好クラブ交流
大森 次也 (昭31.8.17)	損害保険業 (平24.1.24)	日本興亜損害保険(株) 執行役員 水戸支店長 〒310-0021 水戸市南町2-4-46 TEL(221)3411 FAX(226)2783	親睦活動
太田 正明 (昭21.8.20)	倉 庫 (平6.4.12)	茨城倉庫(株) 代表取締役社長 〒311-4165 水戸市木葉下町292-22 TEL(251)2211 FAX(252)9579	ローターアクト

氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011~2012 所属委員会 (※)地区委員
大和田 佳典 (昭45.9.1)	ホ テ ル (平22.3.30)	(株)ホテルいづみ屋 専務取締役 〒310-0033 水戸市常磐町2-4-26 TEL(231)2295 FAX(231)2297	会 員 増 強 (副) 会 場
岡 崎 恵一郎 (昭36.5.15)	矯 正 歯 科 医 (平17.10.4)	医療法人クラーク会 おかざき矯正歯科クリニック 院長 〒310-0021 水戸市南町3-2-44 TEL(300)4187 FAX(300)4182	出 席 (副)
鬼 澤 邦 夫 (昭19.8.16)	銀 行 業 (平17.10.18)	(株)常陽銀行 代表取締役会長 〒310-0021 水戸市南町2-5-5 TEL(231)2151 FAX(300)2753	米 山 奨 学
鬼 澤 實 (昭7.10.19)	ビ ル 管 理 (平7.1.10)	(株)ヤマオ・コーポレーション 〒310-0005 水戸市水府町1513 TEL(224)0230 FAX(221)2255	ロ ー タ リ ー 財 団
小田部 卓 (昭30.8.11)	新 聞 (平20.8.5)	(株)茨城新聞社 代表取締役社長 〒310-8686 水戸市北見町2-15 TEL(221)3122 FAX(221)3132	プ ロ グ ラ ム (長)
齋 藤 剛 (昭41.12.29)	嗜 好 品 関 連 (平23.10.25)	日本たばこ産業(株) 水戸支店 支店長 〒310-0063 水戸市五軒町1-5-12 TEL(231)1150 FAX(231)1220	会 場
齊 藤 元 司 (昭36.12.31)	冠 婚 葬 祭 (平14.7.2)	(株)齊藤豊元社 代表取締役社長 〒310-0818 水戸市東台1-12-16 TEL(221)3630 FAX(221)3794	会 員 増 強
坂 田 勲 (昭36.7.29)	情 報 サ ー ビ ス (平19.1.16)	(株)帝国データバンク水戸支店 支店長 〒310-0026 水戸市泉町1-2-4 水戸泉町第一生命ビルF TEL(221)3717 FAX(232)0272	会 場
佐久間 正 祥 (昭18.1.29)	総 合 病 院 (平15.11.25)	水戸赤十字病院 院長 〒310-0011 水戸市三の丸3-12-48 TEL(221)5177 FAX(227)0819	ニ コ ニ コ B O X
櫻 場 誠 二 (昭24.12.19)	メ ン テ ナ ンス (平19.1.16)	環境ウィザード(株) 代表取締役 〒310-0852 水戸市笠原町1389-4 TEL(305)0800 FAX(244)1510	ロ ー タ ー ア ク ト
佐 藤 慶 喜 (昭28.10.2)	花 き 関 連 (平12.4.4)	(株)花の店サトー 代表取締役会長 〒310-0036 水戸市新荘2-9-34 TEL(221)3884 FAX(221)3889	社 会 奉 仕



氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011~2012 所属委員会 (※)地区委員
設楽清知 (昭32.1.22)	放送 (平23.8.23)	日本放送協会 水戸放送局 局長 〒310-0026 水戸市大町3-4-4 TEL(232)9882 FAX(232)9883	プログラム
清水健一郎 (昭37.3.18)	情報通信 (平22.10.12)	東日本電信電話(株) 理事 茨城支店長 〒310-0558 水戸市北見町8-8 TEL(232)4242 FAX(227)5889	出席
清水洋一 (昭34.11.24)	総合建設請負 (平14.7.2)	(株)シーズンハウス 代表取締役 〒310-0803 水戸市城南3-5-14 TEL(231)8305 FAX(231)8306	ニコニコBOX (副)
篠崎和則 (昭47.5.1)	弁護士 (平24.1.10)	みとみらい法律事務所 弁護士 〒310-0021 水戸市南町1-3-27 TEL(221)2675 FAX(224)9185	会場
穴戸大 (昭11.7.11)	脳外科医 (平6.3.8)	水戸中央脳外科 院長 〒310-0851 水戸市千波町254-1 TEL(243)8101 FAX(243)0287	クラブ広報
住谷亮逸 (昭11.7.18)	内科医 (昭62.8.11)	住谷内科医院 院長 〒310-0851 水戸市千波町2770-21 TEL(241)5600 FAX(243)8678	会場監督 (長)
砂押憲正 (昭22.5.14)	写真映像関連 (平5.8.17)	(株)カメラのスナオン 代表取締役 〒310-0011 水戸市三の丸1-1-15 TEL(221)2365 FAX(227)4704	ロータリー財団 (長) 職業分類
鈴木真吾 (昭37.8.18)	印刷 (平18.4.11)	センター印刷(株) 代表取締役 〒310-0817 水戸市柳町1-1-1 TEL(224)4535 FAX(225)5007	米山奨学 (長)
鈴木尚 (昭32.1.3)	広告 (平16.8.31)	(株)茨城朝日 代表取締役社長 〒310-0844 水戸市住吉町153-20 TEL(212)8200 FAX(212)7272	副幹事 クラブ会報 (長)
鈴木義彦 (昭30.9.15)	中央銀行管理職 (平23.5.17)	日本銀行 水戸事務所 所長 〒310-0021 水戸市南町2-5-5 常陽銀行本店別館内 TEL(224)2734 FAX(222)1036	クラブ会報
但野友久 (昭42.9.25)	設備工事 (平19.9.11)	(有)但野商店 専務取締役 〒310-0025 水戸市天王町1-40 TEL(231)3288 FAX(225)5426	インターアクト (副)

氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011～2012 所属委員会 (※)地区委員
高原 裕 (昭28.1.30)	包装資材雑貨関連 (平8.10.1)	戸田産業㈱ 代表取締役社長 〒311-4165 水戸市木葉下富士山292-29 TEL(253)2567 FAX(253)3164	ロータリー情報 (長) 友好クラブ交流
高沢 彰 (昭30.1.15)	精神科医 (平13.7.24)	(医)碧水会汐ヶ崎病院 理事長・院長 〒311-1115 水戸市大串町715 TEL(269)2226 FAX(269)4387	雑誌 (長)
田中 秀一 (昭32.11.25)	総合建設請負 (平22.8.24)	㈱関電工 茨城支店 支店長 〒310-0803 水戸市城南2-7-14 TEL(387)2500 FAX(224)5795	会場
田中 邦彦 (昭36.12.11)	写真映像関連 (平17.7.5)	カメラのタナカ・スタジオタナカ 専務 〒310-0812 水戸市浜田1-16-16 TEL(225)5088 FAX(224)9258	社会奉仕 (長)
寺門 一義 (昭27.1.28)	銀行業 (平23.10.25)	㈱常陽銀行 代表取締役頭取 〒310-0021 水戸市南町2-5-5 TEL(231)2151 FAX(300)2753	プログラム
照沼 重輝 (昭23.4.6)	流通商社関連 (平24.1.10)	㈱トップインターナショナルコンサルタント 代表取締役 〒310-0905 水戸市石川1-3814-6 レジデンス大森101号 TEL(252)4041 FAX(252)4042	親睦活動
任田 正史 (昭38.5.30)	道路輸送 (平24.1.24)	茨城交通㈱ 代表取締役社長 〒310-0055 水戸市袴塚3-5-36 TEL(251)2331 FAX(253)1613	会場
豊崎 一彦 (昭37.10.31)	建設機械関連 (平18.1.17)	コマツ茨城㈱ 代表取締役 〒310-0845 水戸市吉沢町358-1 TEL(304)3810 FAX(304)3866	ローターアクト (長) ※ローターアクト委員
豊崎 繁 (昭28.1.18)	自動車関連 (平10.1.20)	茨城いすゞ自動車㈱ 代表取締役社長 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 TEL(225)1215 FAX(227)1096	職業分類 (長)
内田 浩司 (昭36.6.19)	書籍教材販売 (平16.7.27)	㈱茨城ひかりのくに 代表取締役社長 〒310-0851 水戸市千波町1286-7 TEL(241)6600 FAX(243)0664	ロータリー情報 (副) 友好クラブ交流
和田 幾久郎 (昭42.9.1)	趣味工芸品関連 (平24.3.6)	㈱祐月本店 代表取締役 〒311-4164 水戸市谷津町細田1-37 TEL(254)7733 FAX(257)1117	会場



氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011~2012 所属委員会 (※)地区委員
渡邊敬志 (昭28.6.28)	警備 (平21.6.2)	綜合警備保障(株) 茨城支社 支社長 〒310-0817 水戸市柳町1-2-5 TEL(227)7711 FAX(226)9166	ローターアクト (副)
渡辺幹郎 (昭42.10.10)	介護用品販売 (平15.9.30)	(株)ミッキーズ 代表取締役社長 〒310-0851 水戸市千波町2471-3 TEL(305)3741 FAX(305)3740	米山奨学 (副)
山口晃平 (昭47.11.23)	日本料理 (平21.2.3)	(株)山口楼 専務取締役 〒310-0031 水戸市大工町1-5-20 TEL(231)1231 FAX(227)1452	親睦活動 (副)
山口孝明 (昭28.1.1)	総合建設請負 (平19.5.15)	清水建設(株) 茨城営業所 統括所長 〒310-0803 水戸市城南2-1-22 TEL(224)2801 FAX(221)9087	親睦活動
山崎文治 (昭20.12.21)	建設資材 (昭56.12.8)	(株)山忠 代表取締役社長 〒310-0021 水戸市南町2-4-54 TEL(221)9841 FAX(228)3564	ローターアクト
山崎晋一郎 (昭48.4.2)	建設資材 (平22.3.30)	(株)山忠 専務取締役 〒310-0021 水戸市南町2-4-54 TEL(221)9841 FAX(228)3564	クラブ会報 (副)
安徹 (昭17.5.29)	弁護士 (平7.9.12)	みとみらい法律事務所 所長 〒310-0021 水戸市南町1-3-27 TEL(221)2675 FAX(224)9185	友好クラブ交流 (副)
安圭一 (昭43.11.7)	行政書士 (平23.8.2)	安事務所合同会社 代表 〒310-0026 水戸市泉町2-2-30 石川ビル2号館 TEL(226)0601 FAX(222)4803	会場
安四郎 (昭9.5.30)	税理士 (昭60.10.1)	安会計事務所 所長 〒310-0034 水戸市緑町3-9-12 TEL(231)2011 FAX(224)9211	監事
八文字典昭 (昭30.8.28)	専門学校 (平8.2.6)	水戸経理専門学校 専門学校水戸ビューティカレッジ 学校長 〒310-0812 水戸市浜田2-11-18 TEL(221)8771 FAX(221)8054	職業分類 (副) ※職業奉仕総括委員長
横須賀満夫 (昭13.10.3)	設計 (昭54.4.27)	(株)横須賀満夫建築設計事務所 所長 〒310-0021 水戸市南町2-1-18 アーキビル TEL(225)4353 FAX(225)1794	会員増強

氏名 (生年月日)	職業分類 (入会年月日)	勤務先及び役職名 所在地・電話・FAX	2011～2012 所属委員会 (※)地区委員
横須賀 良一 (昭38.10.5)	レジャー産業 (平17.1.11)	(株)アニバーサリーカンパニー 代表取締役 〒310-0022 水戸市梅香1-2-4 アルファ梅山ビル2F TEL(231)7766 FAX(231)7744	幹事
横山 哲郎 (昭21.8.28)	公認会計士 (平3.7.2)	公認会計士・税理士横山事務所 所長 〒310-0802 水戸市柵町1-5-13 アスクビル2F TEL(227)3916 FAX(221)4773	会計
吉田 正孝 (昭20.8.1)	ホテル (昭63.8.23)	(株)新治館 代表取締役社長 〒310-0015 水戸市宮町2-3-38 TEL(225)0011 FAX(225)0981	ロータリー財団 (副)
吉澤 繁男 (大14.8.9)	総合病院 (昭54.8.7)	水戸赤十字病院 名誉院長 〒310-0011 水戸市三の丸3-12-48 TEL(221)5177 FAX(227)0819	社会奉仕 ※ 諮問委員
橋本 昌	名誉会員	茨城県知事 〒310-8555 水戸市笠原町978-6 TEL(301)1111	

編集後記

記念誌委員会 副委員長 鈴木 尚

今回の60周年の記念誌は、通常の周年ごとに制作されるものと大きく異なっています。その理由は昨年3.11に発生した東日本大震災。すべてを狂わせました。本来今年の3月15日に終わっているべき60周年記念例会が、大震災によって延期。安直前会長から川崎会長へとバトンが渡され、2年越しの開催となったわけです。

編集に際しても、大きくコンテンツの変更を試みました。まず水戸市内の地震直後の写真を、茨城新聞社様から転載の許可を戴きました。また、横須賀(満)実行委員長や川崎会長の「伝統の中にも、オシャレで楽しいもの」という記念例会開催のキーワードをどう反映させるか頭をひねりました。そこで、時代の鏡ともいえる川柳と出来事を年度ごとに掲載し、この10年間の歴史は、年度ごとに4ページにまとめ見やすさを考慮しました。

最後にこの場を借りて、小誌の上梓のためにご執筆戴いた方々と石島記念誌担当、豊崎(繁)委員長および編集委員の方々に感謝を申し上げます。

別記：サラリーマン川柳、第一生命保険(株)の公式HPより転載

：デキゴトロジー、朝日新聞出版「書き写し天声人語思い出アルバム」より転載

：震災の傷跡、茨城新聞社「東日本大震災 茨城全記録」より転載

震災の傷跡 平成23年3月11日午後2時46分



▲地震の強い揺れで倒壊した神社の鳥居＝3月11日午後4時20分、水戸市宮町の水戸東照宮下



▲崩れ落ちた壁が当たってつぶれた車＝3月11日午後3時56分、水戸市大町



▲全壊した弘道館公園の「学生警鐘」鐘楼＝3月12日、水戸市三の丸



▲水戸芸術館ではエントランスホールにあるパイプオルガンのパイプ4本が落ちた＝13日、水戸市五軒町



▲土壁や漆喰が崩れ落ちた弘道館正庁(国指定特別史跡・重要文化財)＝3月11日午後4時53分、水戸市三の丸



▲地震により亀裂が入った偕楽園南側の崖＝3月11日午後3時15分、水戸市常磐町



▲津波の直撃を受け、土台だけを残して流失した六角堂(国登録有形文化財)跡＝3月23日、北茨城市大津町



▲地震で倒れた美術館のブロンズ像＝3月11日午後2時50分ごろ、水戸市千波町の県近代美術館



▲強い余震の中抱き合って揺れが収まるのを待つ親子＝3月11日午後3時8分ごろ、水戸市けやき台



◀駐車場の崖が崩れ、土砂の下敷きになった車＝3月11日午後3時45分、水戸市宮町



▲段差や亀裂が生じ、水が噴き出した道路＝3月11日午後4時5分ごろ、JR水戸駅南口



▲路面が陥没し、アスファルトの下にはあふれた汚水が流れていた＝3月11日午後3時46分ごろ、水戸市本町



▲水戸市に届いた救援用飲料水の配送準備をする自衛隊員＝3月12日、同市中央の水戸市役所前



▲震災翌日、客とともに散乱した商品を片付けるなどして、いち早く店を再開させたコンビニ＝3月12日、水戸市梅香



▲棚から落ちたパンや総菜を無料で提供するため、店外に運び出すスーパーの従業員＝3月11日午後4時、水戸市浜田町



▲スーパーでは屋外で食品を販売。野菜などを求め長い列ができた＝3月13日水戸市上水戸



▲停電でレジが使えなくなり、電卓で精算するコンビニ店員＝3月11日午後4時30分ごろ、水戸市城南



▲水戸市役所では早朝から組み立て式簡易トイレや乾パンが配付された＝3月12日、水戸市中央



▲車のショールームのガラスが大きく破損し後片付けに追われる従業員ら＝3月12日、水戸市笠原町



▲被災者が見守る中、食料などの救援物資を次々と運び入れる自衛隊員＝3月12日、水戸市中央の水戸市役所



▲断水で、水を求めて水源地に長い列をつくる人々＝3月12日、水戸市千波町の笠原水源

MITO ROTARY CLUB THE



2010～2011年度 R.I.テーマ



2011～2012年度 R.I.テーマ